

第5次八戸市男女共同参画基本計画

令和6・7年度事業進捗状況報告書

(令和7年7月31日現在)



八戸市 男女共同参画シンボルマーク

八 戸 市

目 次

施策の体系.....	1
報告事業数（再掲を含む）	2
自己点検.....	2
重要業績評価指標.....	3
記載内容の見方.....	7

施策の基本方向Ⅰ 男女共同参画に向けた意識づくり 9

(1) 男女共同参画社会への関心や理解の促進 9

① 理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進 9

事業No.1 男女共同参画意識啓発事業	9
事業No.2 広報、ホームページなどによる情報の発信	10
事業No.3 男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」の発行	10
事業No.118 男女共同参画意識啓発動画発信事業	11
事業No.4 図書のテーマ展示	11

② 男女共同参画に関する調査・公表 12

事業No.5 男女共同参画事業の推進状況の公表	12
事業No.6 苦情処理委員会の設置	12

(2) 学校教育・社会教育を通じた意識づくり 13

① 学校教育を通じた男女共同参画の推進 13

事業No.7 教育関係者等研修会開催事業	13
事業No.8 思春期健康教室	14
事業No.9 「学校教育指導の方針と重点」への掲載及び計画訪問等による学校への周知	14
事業No.10 いのちを育む教育アドバイザー事業	15
事業No.11 市立小・中学校における学習指導	15

② 社会教育を通じた男女共同参画の推進 16

事業No.12 意識啓発講演会開催事業	16
事業No.13 各種講座の情報提供	16
事業No.14 男女共同参画出前講座	17

施策の基本方向Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり 18

(1) 女性活躍の推進 18

① 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 18

事業No.15 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業	18
事業No.16 女性活躍推進事業	19
事業No.17 附属機関などの委員の男女構成比率に偏りがない登用	20
事業No.18 附属機関などの委員の公募の充実	21
事業No.19 市職員の性別にとらわれない登用	22
事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資格審査	23
事業No.113 建設工事の入札における総合評価落札方式の実施	24
事業No.21 認定農業者共同申請の促進	24

② 女性のキャリアアップ支援	25
事業No.22 女性チャレンジ講座開催事業	25
事業No.23 はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業	26
事業No.24 無料職業紹介事業	27
事業No.25 八戸地域職業訓練センターでの研修講座開催	28
事業No.26 若年者・離職者対策事業	29
事業No.27 フロンティア八戸職業訓練助成金	29
事業No.115 キャリア教育推進事業	30
(2) 雇用における男女共同参画の推進	31
① 雇用における男女の機会均等の促進	31
事業No.28 男女共同参画推進事例の紹介	31
事業No.16 女性活躍推進事業（再掲）	32
事業No.29 セクシュアル・ハラスメント等対策の周知	33
事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資格審査（再掲）	33
事業No.113 建設工事の入札における総合評価落札方式の実施（再掲）	34
事業No.30 企業におけるポジティブ・アクション実施促進	34
事業No.31 男女雇用機会均等法などの周知	35
事業No.32 セクハラ防止	35
事業No.33 パートタイム労働者などの雇用管理改善制度の周知	36
② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備	37
事業No.34 ワーク・ライフ・バランスの啓発	37
事業No.35 ロールモデルPR事業	37
事業No.36 男性職員の配偶者出産休暇、育児参加休暇及び育児休業の取得促進	38
事業No.37 市職員の時間外勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進	39
事業No.120 中小企業振興補助金交付事業（働きやすい職場環境整備事業に対する助成）	40
事業No.38 労働環境改善普及・啓発活動	40
事業No.39 家族経営協定の締結推進	41
(3) 家庭・地域における男女共同参画の推進	42
① 家庭における男女共同参画の推進	42
事業No.119 男性チャレンジ講座開催事業	42
事業No.40 八戸いちご親子スイーツづくり体験会	42
事業No.41 保育事業の充実	43
事業No.42 子育てつどいの広場事業	44
事業No.43 子育てサロン支援事業	45
事業No.44 地域子育て支援センター事業	46
事業No.45 児童館運営事業	47
事業No.46 放課後児童健全育成事業	47
事業No.47 ファミリー・サポート・センター事業	48
事業No.48 子育て情報整備事業	49
事業No.49 子ども医療費助成事業	50
事業No.50 両親学級	50
事業No.51 こども家庭センター事業（旧：子ども家庭総合支援拠点の運営）	51
事業No.52 女性相談事業（再掲）	52
事業No.53 介護保険制度の周知	52
事業No.54 介護保険サービスの提供	53
事業No.55 8エコ大作戦	54

② 地域における男女共同参画の推進	55
事業No.56 市民活動サポートセンター事業	55
事業No.57 町内会加入促進・組織強化事業	56
事業No.58 住民活動保険制度	57
事業No.59 協働のまちづくり研修会の開催	58
事業No.60 「元気な八戸づくり」市民提案制度	59
事業No.61 「元気な八戸づくり」市民奨励金制度	60
事業No.116 若者マチナカ会議運営事業	61
事業No.62 市民による多彩な文化芸術活動振興事業	62
事業No.63 文化施設の文化プログラムの充実・連携事業	64
事業No.117 八戸市美術館運営事業	66
事業No.64 八戸ポータルミュージアム事業	67
事業No.65 八戸まちなか広場事業	68
事業No.66 鷗盟大学運営事業	69
事業No.67 緑化事業（草花配布事業）	70
事業No.68 青少年の地域活動の推進事業	70
事業No.69 市民大学講座	71
事業No.70 公民館講座	72

施策の基本方向Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり 73

(1) 人権の尊重と多様な人々への理解の促進 73

① 性別に起因する暴力の防止 73

事業No.71 児童虐待防止対策事業	73
事業No.72 DV防止のための各種施策の実施	74
事業No.52 女性相談事業（再掲）	74

② 多様な人々への理解の促進 75

事業No.73 地域国際化団体支援事業	75
事業No.74 多文化共生推進事業	76
事業No.75 八戸市虐待等防止対策会議の開催	77
事業No.76 L G B T等理解促進事業	78
事業No.77 心のバリアフリー推進事業	79
事業No.78 介護予防センター運営事業	80
事業No.79 虐待などの防止に関する啓発（高齢者）	81
事業No.80 地域包括支援センター運営事業	82
事業No.81 認知症サポーター養成・活動促進事業	83
事業No.82 虐待などの防止に関する啓発（障がい者）	84
事業No.83 障害者差別解消のための啓発活動事業	84

(2) 安全安心に生活できる環境の整備 85

① 貧困等生活上の困難に対する支援 85

事業No.84 自立相談支援事業	85
事業No.85 学習支援事業	86
事業No.86 保育料軽減事業	86
事業No.87 ひとり親家庭等医療費助成事業	87
事業No.88 児童扶養手当	87
事業No.89 遺児対策給付事業	88
事業No.90 母子家庭等対策総合支援事業	89
事業No.91 母子父子寡婦福祉資金貸付事業	90

事業No.92	子ども家庭見守り訪問事業	90
事業No.93	母子・父子自立支援相談	91
事業No.52	女性相談事業（再掲）	91
事業No.94	市営住宅における優先入居	92
事業No.95	住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅登録事業	93
②	地域防災における男女共同参画の推進	94
事業No.96	避難行動要支援者事業	94
事業No.97	安全・安心情報発信事業	94
事業No.98	自主防災組織育成事業	95
事業No.99	八戸市地域防災計画の改訂	95
事業No.100	八戸市防災会議への女性委員の登用	96
事業No.101	避難所運営体制の整備	96
事業No.102	自主防災組織リーダー育成事業	97
(3)	生涯を通じた健康づくりの推進	98
①	妊娠・出産等に関する健康支援	98
事業No.103	母子健康手帳の交付	98
事業No.104	母子健康診査事業	99
事業No.105	母子訪問指導事業	100
事業No.106	不妊治療費助成事業	100
事業No.107	不妊専門相談センター事業	101
事業No.108	こども家庭センター事業（旧：子育て世代包括支援センター事業）	102
事業No.109	妊娠出産包括支援事業	103
事業No.114	母子健康教室・健康相談	104
②	生涯を通じた健康の保持増進	105
事業No.110	健康教室・健康相談	105
事業No.111	各種健（検）診の受診促進	106
事業No.112	性と健康の相談センター（旧：女性健康支援センター事業）	106
事業No.121	精神保健福祉相談	107

施策の体系

施策の基本方向		実施施策
Ⅰ 男女共同参画に向けた意識づくり	(1) 男女共同参画社会への関心や理解の促進	① 理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進
		② 男女共同参画に関する調査・公表
	(2) 学校教育・社会教育を通じた意識づくり	① 学校教育を通じた男女共同参画の推進
		② 社会教育を通じた男女共同参画の推進
Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	(1) 女性活躍の推進	① 政策・方針決定過程への女性の参画拡大
		② 女性のキャリアアップ支援
	(2) 雇用における男女共同参画の推進	① 雇用における男女の機会均等の促進
		② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備
	(3) 家庭・地域における男女共同参画の推進	① 家庭における男女共同参画の推進
		② 地域における男女共同参画の推進
Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり	(1) 人権の尊重と多様な人々への理解の促進	① 性別に起因する暴力の防止
		② 多様な人々への理解の促進
	(2) 安全安心に生活できる環境の整備	① 貧困等生活上の困難に対する支援
		② 地域防災における男女共同参画の推進
	(3) 生涯を通じた健康づくりの推進	① 妊娠・出産等に関する健康支援
		② 生涯を通じた健康の保持増進

報告事業数（再掲を含む）

令和6年度及び令和7年度事業について、以下の区分に整理し、記載しています。

- ・令和6年度以前からの継続・・・令和6年度以前から引き続き実施している事業
- ・令和7年度から見直し・・・・・・令和7年度から実施内容を見直す事業
- ・令和7年度からの新規・・・・・・令和7年度から新たに実施する事業
- ・令和6年度で完了・・・・・・令和6年度で終了した事業

（令和7年7月31日現在）

施策の 基本方向	実施施策	R7 年度 事業数	左の内訳			完了済 (集計外)
			継続	見直し	新規	
I-(1)	①理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進	5	5	0	0	0
	②男女共同参画に関する調査・公表	2	2	0	0	0
I-(2)	①学校教育を通じた男女共同参画の推進	5	4	1	0	0
	②社会教育を通じた男女共同参画の推進	3	3	0	0	0
II-(1)	①政策・方針決定過程への女性の参画拡大	8	8	0	0	0
	②女性のキャリアアップ支援	6	6	0	0	1
II-(2)	①雇用における男女の機会均等の促進	9	9	0	0	0
	②ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備	7	6	0	1	0
II-(3)	①家庭における男女共同参画の推進	16	15	1	0	1
	②地域における男女共同参画の推進	17	16	1	0	0
III-(1)	①性別に起因する暴力の防止	3	3	0	0	0
	②多様な人々への理解の促進	11	10	1	0	0
III-(2)	①貧困等生活上の困難に対する支援	13	13	0	0	0
	②地域防災における男女共同参画の推進	7	7	0	0	0
III-(3)	①妊娠・出産等に関する健康支援	7	7	0	0	1
	②生涯を通じた健康の保持増進	4	4	0	0	0
合 計 (再掲・再々掲 5 件含む)		123	118	4	1	3

自己点検

令和6年度の事業実施状況について、事業ごとに以下のいずれかの基準で記載しています。

- a. 順調に進んでいる
- b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
- c. 順調に進んでいないため、改善の必要がある

<基本目標別 自己点検結果の内訳>

基本目標	R6 年度事業数 (再掲含む)	評価		
		a	b	c
I 男女共同参画に向けた意識づくり	15	14	0	1
II 男女がともに活躍する社会づくり	64	63	1	0
III 安全安心に暮らせる社会づくり	45	44	1	0
計	124	121	2	1

施策の基本方向Ⅰ 男女共同参画に向けた意識づくり

■「男は仕事、女は家庭」という考え方に「同感しない」、「どちらかといえば同感しない」と答えた方の比率

指標の定義……………「男女共同参画に関する市民アンケート」の「男は仕事、女は家庭」という考え方についての設問で、「同感しない」、「どちらかといえば同感しない」と答えた方の比率（無回答を除く）

指標の基準日/集計期間 ……計画策定に合わせてアンケートを実施（5年毎）

備考……………計画策定に合わせて調査を実施。次回は令和7年度に実施。

H27	R2	R8
61.2%	68.5%	上昇 (最終的に 100%を目指す)

（資料：市民連携推進課）

■男女の地位の平等感における「平等」と答えた方の比率

指標の定義……………「男女共同参画に関する市民アンケート」の各分野における男女の地位の平等感についての設問で、「平等」と答えた方の比率（無回答を除く）

指標の基準日/集計期間 ……計画策定に合わせてアンケートを実施（5年毎）

備考……………計画策定に合わせて調査を実施。次回は令和7年度に実施。

	H27	R2	R8
家庭生活	29.1%	42.4%	すべての分野で上昇 (最終的に 100%を目指す)
職場	23.8%	41.1%	
学校教育	79.3%	71.6%	
地域活動	47.9%	50.0%	
法律・制度	43.9%	37.7%	
社会通念・慣習・しきたり	14.2%	16.7%	
政治	11.0%	13.0%	

（資料：市民連携推進課）

施策の基本方向Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

■ 審議会などの男女構成比率における少ない方の比率

指標の定義……………地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、法律又は条例の定めるところにより市が設置した機関

指標の基準日/集計期間 … 4 月 1 日現在

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
26.1%	27.6%	27.6%	27.6%	27.9%	29.8%	30%

（資料：行政管理課）

■ 市職員の管理職（課長級以上）に占める女性の割合

指標の定義……………市職員（市長部局、市民病院、交通部、教育委員会、各行政委員会、広域事務組合）の管理職（課長級以上）に占める女性の割合

指標の基準日/集計期間 … 4 月 1 日現在

備考……………「女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画(令和 3 年 3 月 31 日策定)」における目標値を掲載。（対象範囲：市民病院、交通部、教育委員会、各行政委員会、広域事務組合を含む）指標は、特定事業主行動計画と同一の令和 7 年度まで設定。

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R7
13.8%	13.4%	15.2%	18.6%	19.6%	19.6%	17%以上

（資料：人事課）

■ 女性チャレンジ講座受講生数（累計）

指標の定義……………女性チャレンジ講座（登録制）の受講生数（累計）

指標の基準日/集計期間 … 7 月

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
125 人	230 人	251 人	275 人	298 人	328 人	376 人

（資料：市民連携推進課）

■ はちのへ創業・事業承継サポートセンターの支援により起業した女性の人数（累計）

指標の定義……………はちのへ創業・事業承継サポートセンターの支援により起業した女性の人数(累計)

指標の基準日/集計期間 … 4 月 1 日～ 3 月 31 日

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
1 人	67 人	84 人	104 人	127 人	150 人	148 人

（資料：商工課）

■ 市男性職員の育児休業取得率

指標の定義……………市男性職員の育児休業取得率

指標の基準日/集計期間 …前年度実績を7月頃集計

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
4.2%	14.8%	15.0%	37.0%	55.3%	66.7%	30%

(資料：人事課)

■ 町内会長に占める女性の割合

指標の定義……………町内会長に占める女性の割合

指標の基準日/集計期間 …4月1日現在

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
2.8%	3.4%	3.9%	3.2%	4.3%	4.3%	4%

(資料：市民連携推進課)

施策の基本方向Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり

■ 認知症サポーター数（累計）

指標の定義……………認知症サポーター養成講座の受講者数(累計)

指標の基準日/集計期間 …3月31日現在

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
12,396人	20,022人	20,189人	20,769人	21,357人	22,271人	30,600人

(資料：高齢福祉課)

■ 生活困窮者対象の就労支援による就労者数

指標の定義……………生活困窮者対象の就労支援による就労者数

指標の基準日/集計期間 …4月1日～3月31日

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
224人	155人	140人	120人	176人	194人	100人

(資料：生活福祉課) ※R4の数値を175人から120人に修正

■ 八戸市防災会議の委員に占める女性の割合

指標の定義……………八戸市防災会議の委員に占める女性の割合

指標の基準日/集計期間 …3月31日現在

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
2.8%	2.8%	5.7%	8.5%	8.5%	2.8%	5.7%

(資料：危機管理課)

■ 自主防災組織の活動力バー率

指標の定義……………市全域に対し、自主防災組織が活動している地域の占める比率

指標の基準日/集計期間 … 3月31日現在

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
82.9%	88.4%	88.3%	88.2%	90.5%	90.6%	94%

(資料：災害対策課)

■ 各種がん検診の受診率

指標の定義……………市で実施しているがん検診における「乳がん」と「子宮頸がん」の受診率

指標の基準日/集計期間 … 前年度実績を6月集計

	H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
乳がん	17.4%	15.0%	15.2%	16.1%	16.8%	17.4%	50%
子宮頸がん	20.5%	16.8%	16.7%	17.6%	18.0%	18.2%	50%

(資料：健康づくり推進課)

■ 市民健康教室開催回数・受講者数

指標の定義……………市が開催する「市民健康づくり講座」及び「両親学級」の開催回数と受講者数

指標の基準日/集計期間 … 4月1日～3月31日

	H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
開催回数	20回	14回	13回	15回	21回	21回	21回
受講者数	1,179人	441人	398人	488人	895人	1,419人	1,026人

・上記のうち、「市民健康づくり講座」分

	H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
開催回数	8回	4回	5回	7回	9回	9回	9回
受講者数	691人	95人	90人	192人	449人	1,023人	450人

(資料：健康づくり推進課)

・上記のうち、「両親学級」分

	H27	R2	R3	R4	R5	R6	R8
開催回数	12回	10回	8回	8回	12回	12回	12回
受講者数	90人	346人	308人	296人	446人	396人	576人

(資料：すくすく親子健康課)

記載内容の見方

■記載内容サンプル

事業No.3 男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」の発行

担当部署	市民連携推進課	②	区分	令和6年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画に関する情報誌「WITH YOU」を発行する。			
R6年度 実施結果	・男女共同参画を考える情報誌「WITH YOU」を年2回発行した(10月秋号、3月春号)。秋号 15,000部(4ページ)、春号 8,000部(8ページ)			
	・配布先：市内約600か所(公共施設、商業施設等)に設置するほか、各種事業、イベント等で配布。秋号は町内会での班回覧を実施。			
	決算額 (千円)	1,236	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況(R7.7.31現在)			
	実施予定			
	・男女共同参画を考える情報誌「WITH YOU」を年2回発行する(10月秋号、3月春号)。秋号 15,000部(4ページ)、春号 8,000部(8ページ)			
	予算額 (千円)	1,612	自己点検	R8年度報告に記載

■各項目の説明

① 事業No./事業名称/(再掲)

事業No.

- ・事業の通し番号です。
- ・原則、計画期間を通じて一つの事業に対して一つの番号を使用しています。ただし、再掲事業もあることから、施策体系の並びと番号の並びが一致していない箇所があります。

事業名称

- ・事業の名称です。
- ・年度によって、名称が変わった場合でも、事業内容が同じ場合は、事業No.は同じものを使用しています。

(再掲)

- ・ほかの施策体系にも再掲している事業の場合、再掲先の施策体系箇所を記載しています。

② 担当部署

- ・事業を実施する部署の名称です。
- ・機構改革などによって名称が変更になる場合があります。

③ 区分

- ・以下の区分に整理し、記載しています。

- ・令和6年度以前からの継続・・・令和6年度以前から引き続き実施している事業
- ・令和7年度から見直し・・・・・・令和7年度から実施内容を見直す事業
- ・令和7年度からの新規・・・・・・令和7年度から新たに実施する事業
- ・令和6年度で完了・・・・・・令和6年度で終了した事業

④ 取組概要

- ・事業の概要を簡潔に記載しています。

⑤ 令和6年度実施結果

実施結果

- ・令和6年度の実施結果です。

決算額（千円）

- ・令和6年度の決算額です。
- ・単位は千円です。千円未満の端数は四捨五入しています。

自己点検

- ・令和6年度の実施結果に対する自己点検です。以下のいずれかの基準を記載しています。
 - a. 順調に進んでいる
 - b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
 - c. 順調に進んでいないため、改善の必要がある

自己点検評価の理由

- ・評価の根拠等を記載しています。

⑥ 令和7年度実施状況

実施状況

- ・令和7年7月31日現在の実施結果です。

実施予定

- ・令和8年3月31日までの実施予定です。

予算額（千円）

- ・令和7年7月31日現在の予算額です。
- ・単位は千円です。千円未満の端数は四捨五入しています。

自己点検

- ・令和7年度の自己点検については、令和8年度に実施し、報告します。

施策の基本方向Ⅰ 男女共同参画に向けた意識づくり

Ⅰ-(1) 男女共同参画社会への関心や理解の促進

Ⅰ-(1)-① 理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進

事業No.1 男女共同参画意識啓発事業

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	各種イベントでのアンケート実施や商業施設等での啓発グッズの配布などを通じて男女共同参画意識の啓発を行う。			
R 6年度 実施結果	・ はちのへほコテンにブース出展し、パネルアンケート、啓発グッズ配布を実施した。 （アンケート回答者数 6/30：688 人、9/29：603 人） ・ 男女共同参画に関するパネル展を実施した。 市庁本館 1 階ロビー（6/21～7/1）、八戸ポータルミュージアムはっち（10/2～10/9） ・ 両親学級（すくすく親子健康課所管事業）において、参加者に対しアンケート、啓発グッズ配布を実施した。（5月から3月までの奇数月・全12回 回答者数：計386人） ・ 男女共同参画推進月間（10月）に、商業施設・スポーツイベント、庁舎窓口、講演会等で啓発グッズを配布した。（配布数：3,000 個）			
	決算額 （千円）	285	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）			
	・ はちのへほコテンにブース出展し、来場者に対しパネルアンケート、啓発グッズ配布を実施した。（アンケート回答者数 6/22：401 人） ・ 市庁本館 1 階ロビーにて男女共同参画に関するパネル展を実施した。（6/23～6/30） ・ 両親学級（すくすく親子健康課所管事業）において、参加者に対しアンケート、啓発グッズを配布した。（アンケート回答者数 5/14：67 人、7/6：87 人）			
	実施予定			
	・ 八戸ポータルミュージアムはっちにて男女共同参画に関するパネル展を実施する。（9/29～10/6） ・ 両親学級（健康づくり推進課所管事業）において、参加者に対しアンケート、記念グッズ配布を実施する。（9/17、11/9、1/14、3/8） ・ 男女共同参画推進月間（10月）に、商業施設、庁舎窓口、講演会等で啓発グッズを配布する。			
	予算額 （千円）	272	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.2 広報、ホームページなどによる情報の発信

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	市広報紙やホームページなどを活用し、男女共同参画に関する情報の広報・啓発を行う。				
R 6 年度 実施結果	・ 広報はちのへ 6 月号に男女共同参画週間のお知らせ記事を掲載した。 ・ 広報はちのへ 10 月号に八戸市男女共同参画推進月間の啓発記事を掲載した。 ・ 市ホームページや広報誌、SNS 等で、各事業の開催情報や実施結果を掲載した。				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)				
	・ 広報はちのへ 6 月号に男女共同参画週間のお知らせ記事を掲載した。				
	実施予定				
	・ 広報はちのへ 10 月号に八戸市男女共同参画推進月間の啓発記事を掲載する。 ・ 市ホームページや広報誌、 SNS 等で、各事業の開催情報や実施結果を掲載する。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.3 男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」の発行

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	男女共同参画に関する情報誌「WITH YOU」を発行する。				
R6年度 実施結果	・男女共同参画を考える情報誌「WITH YOU」を年2回発行した（10月秋号、3月春号）。 秋号 15,000 部（4 ページ）、春号 8,000 部（8 ページ） ・配布先：市内約 600 か所（公共施設、商業施設等）に設置するほか、各種事業、イベント等で配布。秋号は町内会での班回覧を実施。				
	決算額 (千円)	1,236		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	実施予定				
	・男女共同参画を考える情報誌「WITH YOU」を年2回発行する（10月秋号、3月春号）。 秋号 15,000 部（4 ページ）、春号 8,000 部（8 ページ）				
	予算額 (千円)	1,612		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.118 男女共同参画意識啓発動画発信事業

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	男性の家事参画意識の醸成を図るため、女性と男性の家事に対する認識の齟齬等を取り上げた動画を制作し、発信する。				
R6年度 実施結果	男女共同参画意識啓発動画（3本）を制作し、発信した。 【発信媒体】 市公式 YouTube、デジタルサイネージ（イオン田向店、本館・別館、市総合保健センター）、課インスタグラム				
	決算額 (千円)	418		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	年度内に制作し、発信できたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	市ホームページ内に市公式 You Tube リンクを含む動画紹介ページを作成した。				
	実施予定				
	当課主催イベント等開催時に随時動画の PR 及び視聴を呼び掛ける。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.4 図書のテーマ展示

担当部署	図書館	区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画週間や月間に、関連図書や資料の展示・貸出しを行う。		
R6年度 実施結果	・南郷図書館にて、男女共同参画週間に合わせて、女性活躍に関連した図書資料の展示及び貸出しを実施した。 展示期間：5/1～5/30 展示数：62 点 ・図書館（本館）にて、「八戸市男女共同参画推進月間」及び「過労死等防止啓発月間」に合わせて、職場での問題をテーマに図書資料の展示及び貸出しを実施した。 展示期間：10/16～11/4 展示数：246 点		
	決算額 (千円)	—	自己点検 a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	男女共同参画週間や月間に合わせた関連図書の展示や貸出しの実施により、図書館へ来館する市民に男女共同参画について関心をもつ機会を提供できたため。	
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）		
	図書館（本館）にて、男女共同参画週間に合わせて、男女共同参画やジェンダー、DV、働き方に関する図書資料の展示及び貸出しを実施した。 展示期間：5/31～6/29 展示数：208 点		
	実施予定		
	図書館（本館）にて、「八戸市男女共同参画推進月間」及び「過労死等防止啓発月間」に合わせて、職場での問題（ワークライフバランス、ハラスメント対策など）をテーマにした図書資料の展示及び貸出しを実施する。 展示期間：10/1～10/13（予定）		
	予算額 (千円)	—	自己点検 令和8年度報告に記載

I-(1)-② 男女共同参画に関する調査・公表

事業No.5 男女共同参画事業の推進状況の公表

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	毎年度男女共同参画推進事業の推進状況を調査し、公表する。				
R 6年度 実施結果	・ 第5次八戸市男女共同参画基本計画に基づき令和6年度に実施する事業の一覧を作成し、公表した。 ・ 令和6年7月31日 現在における第5次八戸市男女共同参画基本計画の進捗状況について調査し、公表した。				
	決算額 (千円)	17		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 第5次八戸市男女共同参画基本計画に基づき令和7年度に実施する事業の一覧を作成し、公表した。				
	実施予定				
	・ 令和7年7月31日 現在における第5次八戸市男女共同参画基本計画の進捗状況について調査し、公表する。				
	予算額 (千円)	20		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.6 苦情処理委員会の設置

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画の推進に関する市の施策への苦情に対応する。				
R6年度 実施結果	苦情及び開催実績なし				
	決算額 (千円)	—		自己点検	c.順調に進んでいないため、改善の余地がある
	自己点検 評価の理由	男女共同参画推進に関する幅広い分野の問題に、より適切に対応できるよう、苦情等対応の仕組みを変更することを予定していたが、要項制定までには至らなかった。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	苦情及び開催実績なし				
	実施予定				
	・ 市民及び事業者から施策に対する苦情の申し出があった場合は、適切に対応する。 ・ 苦情等対応の仕組みを変更し、「（仮称）八戸市男女共同参画苦情処理取扱要綱」を制定する。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

I-(2) 学校教育・社会教育を通じた意識づくり

I-(2)-① 学校教育を通じた男女共同参画の推進

事業No.7 教育関係者等研修会開催事業

担当部署	市民連携推進課	区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	教育関係者などを対象にした研修会を開催する。 令和6年度からは、男女共同参画に関する啓発チラシの配布による研修支援に変更。		
R6年度 実施結果	・男女共同参画や多様な性のあり方に関する啓発チラシを作成し配布した。 配布資料：「学校における男女共同参画推進のために」（A4 両面1枚） 配布時期：令和7年1月 配布対象：市内の全小中学校（私立含む）の教職員 配布枚数：1,559枚（教員1,224名、事務職等スタッフ分@5部×67校） ・事業形態変更の初年度であるため、研修主任教員を対象に、チラシの内容についてアンケートを実施した。 実施時期：令和7年2月 実施対象：八戸市立小中学校 研修主任（65校65名） 回答者数：60校60名（回収率92.3%）		
	決算額 (千円)	21	自己点検 a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。	
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）		
	実施予定		
	男女共同参画や多様な性のあり方に関する啓発チラシを作成・配布予定		
	予算額 (千円)	22	自己点検 令和8年度報告に記載

事業No.8 思春期健康教室

担当部署	すくすく親子健康課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	思春期教育の一環として、小・中学校と、市が連携して、赤ちゃんふれあい体験、パパ・ママ体験の2事業を実施する（令和5年度から「子育て出前講座」の一つとして実施）。				
R6年度 実施結果	令和5年度から「子育て出前講座」として実施 ・思春期教室・パパ・ママ体験学習 回数：3回 人数：86人				
	決算額 (千円)	196		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・思春期教室・パパ・ママ体験学習 回数：2回 人数：66人				
	実施予定				
	・思春期教室・パパ・ママ体験学習 3回				
	予算額 (千円)	304		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.9 「学校教育指導の方針と重点」への掲載及び計画訪問等による学校への周知

担当部署	教育指導課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	「学校教育指導の方針と重点」に男女共同参画意識の涵養について掲載し、各学校への計画訪問などを通じて、男女平等観に立った指導と教育環境の整備などについて各学校へ周知する。				
R6年度 実施結果	・令和6年度「学校教育指導の方針と重点」に、男女共同参画意識の涵養について掲載し、市立小・中学校への計画訪問等で周知した。				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・令和7年度「学校教育指導の方針と重点」に、男女共同参画意識の涵養について掲載し、市立小・中学校への計画訪問等で周知した。				
	実施予定				
	・市立小・中学校への計画訪問等で、男女平等観に立った指導と教育環境の整備などについて周知する。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.10 いのちを育む教育アドバイザー事業

担当部署	総合教育センター		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	中学校において、医師（いのちを育む教育アドバイザー）による講演などを実施する。			
R6年度 実施結果	・ 8名の医師が中学校2～5校を担当。 ・ 市内24校の中学校を訪問して、対面式による講演会を開催した。 ・ 開催時期：令和6年7月～12月。			
	決算額 (千円)	528	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）			
	・ 7名の医師が中学校1～7校を担当。 ・ 市内2校の中学校を訪問し、対面式による講演会を開催した。そのほか、同時に複数校でのオンライン方式による講演会（講演会3回、参加校7校）を開催した。			
	実施予定			
	・ 7名の医師が中学校1～7校を担当。 ・ 市内15校の中学校を訪問し、対面式による講演会を開催する。			
	予算額 (千円)	528	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.11 市立小・中学校における学習指導

担当部署	教育指導課	区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	人権教育やキャリア教育等を通じて、児童生徒の将来を見通した自己形成を図るとともに、家庭科（技術・家庭科）や道徳科、特別活動等を中心として男女共同参画に関連した指導を行う。		
R6年度 実施結果	・市立小・中学校において、人権教育やキャリア教育等を通じて、児童生徒の将来を見通した自己形成を図る指導を行った ・小学校家庭科及び中学校技術・家庭科、道徳科、特別活動を中心として、男女共同参画に関連した指導を行った		
	決算額 (千円)	—	自己点検 a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	各学校において、十分な取り組みが図られている。社会科見学や職場訪問も増加している。	
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）		
	・市立小・中学校において、人権教育やキャリア教育等を通じて、児童生徒の将来を見通した自己形成を図る指導を行った。 ・小学校家庭科及び中学校技術・家庭科、道徳科、特別活動を中心として、男女共同参画に関連した指導を行った。		
	実施予定		
	引き続き、男女共同参画の趣旨を踏まえた教育活動を行う。		
	予算額 (千円)	—	自己点検 令和8年度報告に記載

I-(2)-② 社会教育を通じた男女共同参画の推進

事業No.12 意識啓発講演会開催事業

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	男女共同参画に関する講演などを通して、男女共同参画について考える機会を市民に提供する。				
R6年度 実施結果	・市民大学講座（社会教育課）との共催により講演会を開催した。 開催日：令和6年10月3日（木）18:30～20:00 講 師：木山 裕策 氏（シンガー） 演 題：今あらためて見直す家族の絆、感謝の想い 会 場：SG GROUP ホールはちのへ（八戸市公会堂文化ホール） 参加者数：430名				
	決算額 (千円)	444		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	実施予定				
	・市民大学講座（社会教育課）との共催により講演会を開催する。 開催日：令和7年10月24日（金）18:30～20:00 講 師：吉田 恵里香 氏（脚本家/小説家） 演 題：『エンタメに込めたメッセージ ～小さな「はて？」を、チカラに変えて～』 聞き手：榎内 有希子 氏（フリーアナウンサー） 会 場：SG GROUP ホールはちのへ（八戸市公会堂文化ホール）				
	予算額 (千円)	706		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.13 各種講座の情報提供

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	国・県など関係機関が主催する、男女共同参画意識の高揚を目的とした学習機会の情報を提供する。				
R6年度 実施結果	・女性チャレンジ講座修了生へのメール送信により情報提供 青森県男女共同参画センター主催講座 （あおもりウィメンズアカデミー働く女性リーダーコース：オンデマンド講座） ・市ホームページ掲載 厚生労働省による令和6年度民間企業における女性活躍促進事業の情報				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・女性チャレンジ講座修了生へのメール送信により情報提供 青森県男女共同参画センター主催講座				

	(あおもりウィメンズアカデミー働く女性リーダーコース：オンデマンド講座) ・市ホームページ掲載 青森県主催セミナー（地方で稼げる力を身につける！！「あおもり×女性」ライフ&キャリアセミナー2025（デジタルマーケティングセミナー2025 プレセミナー））				
	実施予定				
	・国や県等からの案内に応じて、随時情報提供予定。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.14 男女共同参画出前講座

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	鷗盟大学等への講師派遣により、男女共同参画の理念の周知・啓発を行う。				
R6年度 実施結果	○令和6年6月26日の連合町内会連絡協議会で出前講座の事業内容を周知 ○講師派遣 ・海上前町内会 定例会 実施日：令和6年9月13日（金） テーマ：地域活動と男女共同参画と 受講者：28人 ・鷗盟大学 実施日：令和6年11月8日（金） テーマ：男女共同参画社会について 受講者：鷗盟大学1学年77人				
	決算額 (千円)	77		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	出前講座の周知を行い新たな依頼を受け実施したため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	令和7年6月25日の連合町内会連絡協議会で出前講座の事業内容を周知 （チラシの配布）				
	実施予定				
	鷗盟大学への講師派遣 実施日：令和8年1月30日（金） テーマ：男女共同参画社会について 受講者：鷗盟大学1学年				
	予算額 (千円)	78		自己点検	令和8年度報告に記載

施策の基本方向Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

Ⅱ-(1) 女性活躍の推進

Ⅱ-(1)-① 政策・方針決定過程への女性の参画拡大

事業No.15 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業

担当部署	政策推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	○若者や女性にとって魅力あるまちの実現に向け、八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議の円滑な運営を図る。 ○会議からの政策提言に基づき、関係部署と連携を図りながら具体的な事業化を図る。				
R6年度 実施結果	・第1回会議：4月22日（月）10時～12時 場所：八戸市美術館 スタジオ 委員9名出席 ・第2回会議：5月17日（金）10時～12時 場所：八戸市長根屋内スケート場 大会議室 委員10名出席 ・第3回会議：5月31日（金）10時～12時 場所：エスタシオン 委員9名出席 ・「若者意識調査」アンケートの実施（6/17～7/1） 八戸市内に住所を有する18歳以上40歳未満の男女1,500名（抽出） 八戸市内の高等教育機関に通学する大学生約2,500名 回答者数：一般588名、大学生410名 ・第4回会議：7月16日（火）10時～12時 場所：種差海岸インフォメーションセンター 委員9名出席 ・第5回会議：8月7日（水）14時～16時 場所：南部会館 委員9名出席 ・第6回会議：9月2日（月）14時～16時30分 場所：はっちひろば 委員10名出席 市長に対し、「若者の自己実現」を切り口とした提言書を提出した。 ・第7回会議：10月22日（水）10時～12時 委員10名出席 提言書を基に各課から提出された事業案を委員及び関係課において意見交換を実施 令和7年度19事業（新規・拡充・継続）を実施				
	決算額 （千円）	1,771		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	会議の開催および提言書の提出を計画どおりに実施し、提言書の内容に 基づいた19件の事業を実現できたため			
	R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在） ・第1回会議：4月11日（金）今年度の提言の方向性の決定 ・第2回会議：5月15日（木）【テーマ：交通について】各課事業説明,ワークショップ ・第3回会議：6月17日（火）【テーマ：居場所について】 勉強会、各課事業説明、ワークショップ ・第4回会議：7月3日（木）【テーマ：地域の人事部、文化・スポーツについて】 勉強会、各課事業説明、ワークショップ ・第5回会議：7月17日（木）15時～17時15分 政策提言の方向性について			
実施予定 ・第6回会議：8月20日（水） ・第7回会議：9月17日（水） ・第8回会議：10月1日（水）※提言書提出					
予算額 （千円）		2,956		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.16 女性活躍推進事業

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(2)-①)

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	制度周知等による女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の促進や事例紹介を通して企業における女性活躍推進を支援する。				
R6年度 実施結果	・八戸商工会議所との連携により「はちのへ商工ニュース」8月号に女性活躍に関する特集記事を掲載。 ・市ホームページの女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍推進のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載した。 ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを障害福祉サービス事業所等集団指導（市ホームページ資料掲出の確認による）で配布した。				
	決算額 (千円)	0		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを特定教育・保育施設等対象説明会、介護サービス事業者集団指導障害福祉サービス事業所等集団指導（市ホームページ資料掲出の確認による）で配布した。 ・えるぼし認定企業を取材し、市ホームページに情報を掲載した。				
	実施予定				
	・女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載する。 ・女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、事業所訪問時や集団指導等で配布する。 ・広報はちのへにえるぼし認定に関する記事を掲載する。				
	予算額 (千円)	11		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.17 附属機関などの委員の男女構成比率に偏りがない登用

担当部署	行政管理課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	附属機関などの委員の男女構成比率の目標値を設定し、多様な人材の市政への参画を促進する。				
R6年度 実施結果	・各附属機関における委員の委嘱に当たり、目標未達成の場合はその理由を確認し、今後の達成に向けた働き掛けを実施 ・女性比率に係る目標未達成の附属機関については、推薦団体への推薦依頼において、女性登用拡大への協力依頼を追記 ・「あおり女性人財バンク」活用に向けた庁内周知				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	推薦依頼団体に女性の登用拡大への協力を呼び掛けることで、さらなる女性委員の増加を図ることができる。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・各附属機関における委員の委嘱に当たり、目標未達成の場合はその理由を確認し、今後の達成に向けた働き掛けを実施 ・女性比率に係る目標未達成の附属機関については、推薦団体への推薦依頼において、女性登用拡大への協力依頼を追記 ・「あおり女性人財バンク」活用に向けた庁内周知				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.18 附属機関などの委員の公募の充実

担当部署	行政管理課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	附属機関などにおける公募による委員の選任を原則義務付け、市民の行政への参画機会の拡充を推進する。				
R6年度 実施結果	・ 公募委員候補者登録制度のPR ・ 公募委員候補者への公募情報の周知（随時） ・ 大学等の学生への公募情報の周知（随時） ・ はちのへ情報コーナー（イトーヨーカドー沼館店内）への募集チラシ設置（8/31 までの間、随時） ・ 公募委員候補者登録者数 37 名 （男性 19 名、女性 18 名）（R7.3.31 現在）				
	決算額 （千円）	—		自己点検	b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
	自己点検 評価の理由	公募委員比率について、前年度より増加したが、目標の比率 10%を達成していないため、引き続き機会を捉え公募委員の周知を図っていく。			
R7年度 実施状況	実施状況				
	・ 公募委員候補者への公募情報の周知（随時） ・ 大学等の学生への公募情報の周知（随時） ・ 公募委員候補者登録者数 34 名 （男性 17 名、女性 17 名）（R7.8.1 現在）				
	実施予定				
	・ 公募委員候補者登録制度のPR				
	予算額 （千円）	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.19 市職員の性別にとらわれない登用

担当部署	人事課		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	職務経験の付与などについて機会が均等になるように、意欲と能力のある市職員を登用する。			
R6年度 実施結果	・令和6年3月に、新年度における職員の事務分担について、各事務において男女の区別なく登用するよう全庁に通知した。 ・昇任者に占める女性職員の割合 32.9% ・課長級以上職員に占める女性職員の割合 21.2% (広域事務組合を含めた課長級以上職員に占める女性職員の割合 19.6%)			
	決算額 (千円)	—	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)			
	・令和7年3月に、新年度における職員の事務分担について、各事務において男女の区別なく登用するよう全庁に通知した。 ・昇任者に占める女性職員の割合 35.5% ・課長級以上職員に占める女性職員の割合 24.4% (広域事務組合を含めた課長級以上職員に占める女性職員の割合 22.1%)			
	実施予定			
	予算額 (千円)	—	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資格審査

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(2)-①)

担当部署	契約検査課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	建設工事の競争入札参加者資格審査において、女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画策定企業」に対して加点する。				
R6年度 実施結果	競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業所であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和6年度認定工事業者 261 社中、働き方改革等推進企業 24 社（うち上記による加点：11 社）				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業者であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和7年度認定工事業者 257 社中、働き方改革等推進企業 26 社（うち上記による加点：9 社）				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.113 建設工事の入札における総合評価落札方式の実施

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(2)-①)

担当部署	契約検査課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	建設工事の総合評価落札方式による入札において、建設業における女性活躍の推進に取り組む企業に対して加点する。				
R 6年度 実施結果	総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行った。 総合評価落札方式：3件				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ、育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行う。 総合評価落札方式実施予定件数：4件				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.21 認定農業者共同申請の促進

担当部署	農業経営振興センター			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	夫婦等の共同申請によって、女性の農業経営への参画を促進する。				
R 6年度 実施結果	認定農業者申請時における周知 ・夫婦等の共同申請による農業経営改善計画の認定数 4 経営体				
	決算額 (千円)	215		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに周知を行うことができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)				
	認定農業者申請時における周知 ・夫婦等の共同申請による農業経営改善計画の認定数 1 経営体				
	実施予定				
	農家座談会における制度周知を実施予定				
	予算額 (千円)	200		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅱ-(1)-② 女性のキャリアアップ支援

事業No.22 女性チャレンジ講座開催事業

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	ビジネススキル習得による人材育成及び参加者同士のネットワーク構築を目的とした講座を開催する。				
R6年度 実施結果	・20～40代の女性を対象とした、年7回、2年間にわたる講座を実施。令和6年度受講者47名。 ・①開講式／ファシリテーション研修（7/11）②俯瞰力強化研修（8/22）、③行政講座（9/26）、④PRプロデューサーから学ぶ伝えるためのコツとデザインのコツ（10/17）、⑤プレゼンテーション研修（11/21）、⑥コーチング研修（12/19）、⑦企画提案発表会・修了式（2/7） ・公開講座「PRプロデューサーから学ぶ伝えるためのコツとデザインのコツ」（10/18）				
	決算額 （千円）	1,605		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・18～49歳の女性を対象とした、年7回、2年間にわたる講座を実施。令和7年度受講者47名。（対象年齢下限を20歳から18歳に拡大） ・①開講式／アサーティブコミュニケーション研修（7/10）				
	実施予定				
	・②セルフマネジメント研修（8/21）、③行政講座（9/18）、④企画提案力研修（10/16）、⑤無意識の思い込み「アンコンシャスバイアス」を越えて～D&Iの未来に向けたリーダーの一步～（11/20）、⑥ナッジ理論活用研修（12/18）、⑦企画提案発表会・修了式（2/5） ・公開講座「無意識の思い込み「アンコンシャスバイアス」を越えて～D&Iの未来に向けたリーダーの一步～」（11/21）				
	予算額 （千円）	1,864		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.23 はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業

担当部署	商工課		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	はちのへ創業・事業承継サポートセンターを設置し、専門家による相談対応や、セミナーの開催、情報発信などにより創業を支援する。			
R6年度 実施結果	・新規相談者数 158名（内 創業新規相談者数 112名（男性49名、女性63名）） ・相談件数 574件（内、創業相談件数367件（男性189件、女性178件）） ・創業者数 56名（男性33名、女性23名） ・事業承継成立件数 9件 ・セミナー等開催実績（共催・運営協力含む） 8月22日 創業セミナー「初めて人を雇うときの雇用契約と社会保険のこと」 ・起業支援プラットフォーム コミュニティ参加者数 学生起業チャレンジコミュニティ 14名（男性4名、女性10名） スモールビジネスコミュニティ 11名（男性3名、女性8名） 新ビジネス創出コミュニティ 18名（男性7名、女性11名）			
	決算額 (千円)	26,499	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
	実施状況（R7.6.30現在）			
R7年度 実施状況	・新規相談者数 34名（内 創業新規相談者数 28名（男性10名、女性18名）） ・相談件数 126件（内、創業相談件数 69件（男性27件、女性42件）） ・創業者数 15名（男性8名、女性7名） ・セミナー等開催実績（共催・運営協力含む） なし ・起業支援プラットフォーム コミュニティ参加者数 学生起業チャレンジコミュニティ 13名（男性4名、女性9名） スモールビジネスコミュニティ 17名（男性6名、女性11名） 創業者ステップアップコミュニティ 22名（男性13名、女性9名）			
	実施予定			
	・起業・創業に向けた伴走支援 ・起業・創業後のアフターフォロー ・セミナー等の開催 ・若者や女性をはじめとした起業家を支援するためのプラットフォームの運営			
	予算額 (千円)	28,900	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.24 無料職業紹介事業

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	求職者への求人情報の提供、職業紹介、職業相談や求人を希望する企業の求人登録、紹介などを行う。				
R 6年度 実施結果	・新規求人登録数 305 人		・新規求職登録数 52 人		
	・紹介数 30 件		・就職数 13 人		
	・職業相談数 64 件		・来所者数 116 人		
	決算額 (千円)	4,247		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	求人数や求職数等の増減はあるものの、概ね予定どおり順調に進んでいるため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・新規求人登録数 103 人		・新規求職登録数 14 人		
	・紹介数 7 件		・就職数 2 人		
	・職業相談数 22 件		・来所者数 36 人		
	実施予定				
	求職者への求人情報の提供、職業紹介、職業相談や求人を希望する企業の求人登録、紹介を実施予定				
	予算額 (千円)	5,143		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.25 八戸地域職業訓練センターでの研修講座開催

担当部署	産業労政課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	職業能力の向上を図るため、パソコン講座、商業簿記などの講座を開催する。				
R 6年度 実施結果	Word 初心者コース	36 名（男 5、女 31）			
	Excel 初心者コース	30 名（男 6、女 24）			
	Word 応用コース	13 名（男 2、女 11）			
	Excel 応用コース	15 名（男 3、女 12）			
	Word3 級検定コース	6 名（男 0、女 6）			
R 6年度 実施結果	Excel3 級検定コース	7 名（男 1、女 6）			
	PowerPoint コース	7 名（男 1、女 6）			
	電子会計実務検定コース	5 名（男 0、女 5）			
	初心者のための HP 作成コース	5 名（男 0、女 5）			
	決算額 （千円）	39,611		自己点検	a. 順調に進んでいる
R 6年度 実施結果	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
	実施状況（R7.7.31 現在）				
R 7年度 実施状況	Word 初心者コース	11 名（男 1、女 10）			
	Excel 初心者コース	7 名（男 1、女 6）			
	Word 応用コース	5 名（男 0、女 5）			
	Excel 応用コース	2 名（男 0、女 2）			
	Word3 級検定コース	5 名（男 0、女 5）			
	Excel3 級検定コース	4 名（男 0、女 4）			
	PowerPoint 基礎コース	17 名（男 5、女 12）			
	PowerPoint 応用コース	10 名（男 2、女 8）			
	初心者のための HP 作成コース	4 名（男 1、女 3）			
	実施予定				
以下のコースを実施予定					
Word 初心者コース、Excel 初心者コース、Word 応用コース、Excel 応用コース、Word3 級検定コース、Excel3 級検定コース、Word2 級検定コース、Excel2 級検定コース、PowerPoint コース、電子会計実務検定コース、初心者のための HP 作成コース					
R 7年度 実施状況	予算額 （千円）	40,844		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.26 若年者・離職者対策事業

担当部署	産業労政課	区 分	令和6年度で完了
取組概要	新入社員および若手社員の方を対象に、離職防止を目的としたセミナーを開催し、職場への定着率を高める。 ※R6年度で事業完了		
R6年度 実施結果	開催日：令和6年 10 月 29 日（火）、10 月 30 日（水） 委託先：キャリアバンク(株) タイトル：1 日目『働きがいが高まるコミュニケーション力を身につけよう』 2 日目『組織で活かすライフキャリアをデザインしよう』 会場：YS アリーナ八戸 1 階多目的室 参加者数：第 1 回 23 名 第 2 回 20 名		
	決算額 (千円)	573	自己点検 a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。	
	R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）	
実施予定			
予算額 (千円)		—	自己点検 —

事業No.27 フロンティア八戸職業訓練助成金

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	市内に在住する未就業者・非正規雇用者の主体的な職業能力の開発を支援し、早期就職・正規雇用転換を促進することを目的に職業訓練助成金を交付する。				
R6年度 実施結果	交付実績 14名（男10，女4）1,426,394円				
	決算額 （千円）	1,426		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	交付実績1名 150,000円				
	※交付認定2名（男2，女0） 278,700円				
	実施予定				
	対象訓練：・市内で実施されている厚生労働大臣指定教育訓練講座 例）医療事務研修、大型自動車免許取得講座等 ・労働安全衛生法に基づく技能講習 例）フォークリフト運転技能講習等 対象者：49歳以下の若年未就職者・非正規雇用者 助成額：対象訓練経費の45%（上限15万円） 対象訓練経費：入学料及び受講料(教材費を含む)				
	予算額 （千円）	2,011		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.115 キャリア教育推進事業

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	社会人として「何をどのように学ぶのか」「地域や社会でどう活躍していくのか」「どうキャリアを築いていくのか」など、キャリアアップを啓発するためのセミナーを実施する。				
R6年度 実施結果	開催日：令和6年8月7日（水）開催 委託先：キャリアバンク㈱ タイトル：「WILL・CAN・MUST の視点で考えるライフ・キャリアセミナー」 会場：八戸地域職業訓練センター青山荘 2階 視聴覚室 受講者数：対面形式 15名（当日欠席2名） アーカイブ版 29名申込うち 16名視聴 ※受講方法を、従来型の「対面式セミナー」の他に、「アーカイブ版視聴」の2種類とし、より多くの方が受講できるようにした。				
	決算額 （千円）	1,511		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	開催時期：令和7年10月から11月（実施回数1回） 参加対象者：八戸市内に居住または通勤する社会人（新入社員以外） 受講者数：30名程度 会場：八戸地域職業訓練センター青山荘 2階 視聴覚室 または YS アリーナ八戸会議室 実施方法：対面形式、アーカイブ形式				
	実施予定				
	上記の通り				
	予算額 （千円）	1,556		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅱ-(2) 雇用における男女共同参画の推進

Ⅱ-(2)-① 雇用における男女の機会均等の促進

事業No.28 男女共同参画推進事例の紹介

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	事業所などの男女共同参画の推進事例を周知する。				
R6年度 実施結果	・情報誌「WITH YOU」春号に事業所の男女共同参画推進取組事例を掲載した。				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	実施予定				
	・随時、市ホームページに事業所、団体、自治体等の男女共同参画推進取組事例を掲載する。 ・情報誌「WITH YOU」春号に事業所の男女共同参画取組推進事例を掲載する。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.16 女性活躍推進事業

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(1)-①)

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	制度周知等による女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の促進や事例紹介を通して企業における女性活躍推進を支援する。				
R6年度 実施結果	・ 八戸商工会議所との連携により「はちのへ商工ニュース」8月号に女性活躍に関する特集記事を掲載。 ・ 市ホームページの女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍推進のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載した。 ・ 女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを障害福祉サービス事業所等集団指導（市ホームページ資料掲出の確認による）で配布した。				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを特定教育・保育施設等対象説明会、介護サービス事業者集団指導障害福祉サービス事業所等集団指導（市ホームページ資料掲出の確認による）で配布した。 ・ えるぼし認定企業を取材し、市ホームページに情報を掲載した。				
	実施予定				
	・ 女性活躍推進特集ページを適宜更新し、制度や女性活躍のメリット、取組が優良な企業の紹介等の情報を掲載する。 ・ 女性活躍推進に関する情報をまとめたチラシを作成し、事業所訪問時や集団指導等で配布する。 ・ 広報はちのへにえるぼし認定に関する記事を掲載する。				
	予算額 (千円)	11		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.29 セクシュアル・ハラスメント等対策の周知

担当部署	人事課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	ハラスメントの防止のため、ハラスメント相談員及びハラスメント防止要綱等について、メール及び庁内ネットワークによる周知徹底を図る。				
R 6 年度 実施結果	・ 庁内各部にハラスメント相談員を配置し、配置状況をハラスメント防止要綱等とともにメール及び庁内ネットワークによって周知を行った。 ・ 各部のハラスメント相談員合計 30 名				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 庁内各部にハラスメント相談員を配置し、配置状況をハラスメント防止要綱等とともにメール及び庁内ネットワークによって周知を行った。 ・ 各部のハラスメント相談員合計 30 名				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.20 八戸市建設工事の競争入札参加者資格審査

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(1)-①)

担当部署	契約検査課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	建設工事の競争入札参加者資格審査において、女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画策定企業」に対して加点する。				
R6年度 実施結果	競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業所であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和6年度認定工事業者 261 社中、働き方改革等推進企業 24 社（うち上記による加点：11 社）				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	競争入札参加者資格審査において、一般事業主行動計画の策定義務がない事業者であって、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届出をしている者を、働き方改革等推進企業としての加点対象とした。 令和7年度認定工事業者 257 社中、働き方改革等推進企業 26 社（うち上記による加点：9 社）				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.113 建設工事の入札における総合評価落札方式の実施

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(1)-①)

担当部署	契約検査課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	建設工事の総合評価落札方式による入札において、建設業における女性活躍の推進に取り組む企業に対して加点する。				
R 6年度 実施結果	総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行った。 総合評価落札方式：3件				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	総合評価落札方式による入札において、女性技術者を継続雇用しており、かつ、育児休業制度等を就業規則・雇用契約書等に明記している企業に対して加点を行う。 総合評価落札方式実施予定件数：4件				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.30 企業におけるポジティブ・アクション実施促進

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	職場における男女平等を推進するため、「男女雇用機会均等法」の履行確保を担う青森労働局や青森県などの関係団体と連携をとり、各種施策を周知する。				
R6年度 実施結果	国、県からのチラシの設置により周知				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	国、県からのチラシの設置により周知				
	実施予定				
	令和6年度と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.31 男女雇用機会均等法などの周知

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	男女雇用機会均等法などに関する制度や相談窓口などについて周知をする。				
R 6 年度 実施結果	国、県からのチラシの設置により周知				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7. 7. 31 現在）				
	国、県からのチラシの設置により周知				
	実施予定				
	令和6年度と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.32 セクハラの防止

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	職場のセクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口の情報を提供する。				
R 6 年度 実施結果	国、県からのチラシの設置により周知				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	国、県からのチラシの設置により周知				
	実施予定				
	令和6年度と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.33 パートタイム労働者などの雇用管理改善制度の周知

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	パートタイム労働者などの適正な雇用管理を推進するため、助成金制度などを周知する。				
R 6年度 実施結果	国、県からのチラシの設置により周知				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7. 7. 31 現在）				
	国、県からのチラシの設置により周知				
	実施予定				
	令和6年度と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅱ-(2)-② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備

事業No.34 ワーク・ライフ・バランスの啓発

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	仕事と生活の調和について、情報誌や事業者向けの広報誌、周知啓発用パンフレットなどに掲載する。				
R6年度 実施結果	情報誌「WITH YOU」（10 月秋号、3 月春号）にワーク・ライフ・バランスに取り組む事業所の事例紹介や啓発記事を掲載した。				
	決算額 （千円）	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	実施予定				
	情報誌「WITH YOU」に啓発記事を掲載予定。				
	予算額 （千円）	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.35 ロールモデル PR 事業

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	男女共同参画社会の実現に向け、ワーク・ライフ・バランスを実践し仕事と家庭生活・地域活動等を両立しながら活躍している人や、固定的な性別役割分担意識にとらわれずに活躍している人、それらを支援する人や団体の情報を発信する。				
R6年度 実施結果	お手本となる人物（ロールモデル）を各種媒体で紹介。 ・BeFM ラジオ番組「キラ☆スタ両立ナビ」 6人（毎月1人ずつ、年度後半は再放送） ・広報はちのへ 3人（7月号、10月号、4月号） ・男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」 2人（10月秋号、3月春号） 上記の内容は市ホームページにも掲載				
	決算額 （千円）	905		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	お手本となる人物（ロールモデル）を各種媒体で紹介。 ・BeFM ラジオ番組「キラ☆スタ両立ナビ※」 3人 ※7月からは「キラ☆スタ八戸ナビ」 ・広報はちのへ 1人（7月号）				
	実施予定				
	・BeFM ラジオ番組「キラ☆スタ八戸ナビ」 3人 ・広報はちのへ 1人（4月号） 上記の内容は市ホームページにも掲載				
	予算額 （千円）	908		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.36 男性職員の配偶者出産休暇、育児参加休暇及び育児休業の取得促進

担当部署	人事課	区 分		令和6年度以前からの継続	
取組概要	市男性職員の積極的な育児参加を促すため、配偶者出産休暇、育児参加休暇及び育児休業の制度を周知し、取得を促進する。				
R6年度 実施結果	・男性職員の配偶者出産休暇取得制度及び育児参加休暇取得制度について、庁内情報ネットワーク等を活用し、積極的な取得を促したほか、育児休業を取得した職員の体験記やその上司の声を広報し、育児休業の取得促進に向けた機運を醸成した。 【令和6年度実績】 ・育児休業取得率 男性：35.5% 女性：100% ・配偶者出産休暇 80.6% ・育児参加休暇 75.8%				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	全体的に高い取得率を維持しているため			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・男性職員の配偶者出産休暇取得制度及び育児参加休暇取得制度について、庁内情報ネットワーク等を活用して周知し、積極的な取得を促している。 【令和7年度実績】 ・育児休業取得率 ・配偶者出産休暇 ・育児参加休暇				
	} 翌年度7月頃に集計				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.37 市職員の時間外勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進

担当部署	人事課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	仕事と生活の調和を図るため、時間外勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進について、所属長経由で周知徹底を図る。				
R6年度 実施結果	・年次有給休暇の取得促進について、メール及び庁内ネットワークによって周知を行った。また、前年度の取得状況を取りまとめ後、その結果を周知し改めて職員の休暇取得を促した。 ・時間外勤務についても、当該勤務の縮減と長時間労働の是正に努めるよう各所属長に対し通知したほか、ノー残業デー及びパーフェクトノー残業デーの設定やパソコン画面へのポップアップ表示するなど、定時退庁の促進を図った。 【令和6年度実績】 ・職員一人当たり有給休暇平均取得日数 12.9日 ・職員一人当たり月平均時間外勤務時間 10.9時間				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・年次有給休暇の取得促進について、メール及び庁内ネットワークによって周知を行っている。 ・時間外勤務については、令和2年度から時間外勤務の上限規制を導入しており、時間外勤務の縮減と長時間労働の是正に努めるよう各所属長に対し通知している。 【令和7年度実績】 ・職員一人当たり有給休暇平均取得日数 ・職員一人当たり月平均時間外勤務時間				
	翌年度7月頃に集計				
	実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.120 中小企業振興補助金交付事業（働きやすい職場環境整備事業に対する助成）

担当部署	商工課			区 分	令和7年度からの新規
取組概要	地域の中小企業者又は中小企業団体が、人材の確保・定着のために実施する「働きやすい職場環境整備事業」（女性専用施設、託児スペースの設置・整備 等）に要する経費の一部を助成する。				
R 6 年度 実施結果	未実施				
	決算額 (千円)	—		自己点検	—
	自己点検 評価の理由	—			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 6 月 27 日から 8 月 12 日の期間で募集期間を設け、申請受付を実施。				
	実施予定				
	・ 8 月下旬に開催する選考会（非公開）での審査結果に基づき採択事業を決定。				
	予算額 (千円)	10,000		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.38 労働環境改善普及・啓発活動

担当部署	産業労政課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	労働環境の改善に関するポスターの掲示やチラシの配布を通じて労働環境改善の普及・啓発を行う。				
R 6年度 実施結果	国、県からのポスターの掲示及びチラシの設置により周知				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	国、県からのチラシの設置により周知				
	実施予定				
	令和6年度と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.39 家族経営協定の締結推進

担当部署	農政課・農業委員会		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	家族農業経営に携わる各家族構成員が、話し合いを基に経営方針や役割分担、就業環境等の諸条件を家族経営協定書として締結し、明確化されるよう広報、啓発を行う。				
R6年度 実施結果	・ 農業情報誌「はちのへのうぎょうだより9月号」3,020 部に家族経営協定の情報を掲載し、制度を周知した。 ・ 新規就農者育成総合対策事業申請者及び農業者年金政策支援加入希望者に対し、制度を周知した。 ・ 農業者を対象に開催した農家座談会（市内10地区、令和6年12月16日～令和7年1月27日の期間で開催）にチラシを設置した。				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	実施予定				
	・ 新規就農者育成総合対策事業申請者及び農業者年金政策支援加入希望者に対し、制度を周知する。 ・ 農業者を対象に農家座談会を開催し周知する。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅱ-(3) 家庭・地域における男女共同参画の推進

Ⅱ-(3)-① 家庭における男女共同参画の推進

事業No.119 男性チャレンジ講座開催事業

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	男性の家庭参画に対する意識改革や家事能力の向上を目的とした講座を開催する。				
R6年度 実施結果	20代～50代男性を対象に次の講座を開催した。 ○第1回講座【料理編】 11/17「ナポリンタンをつくろう！」 参加者8名（4名×2回） ○第2回講座【掃除編】 1/25「筋肉掃除～筋トレしてたら家中ピカピカ～」 参加者 21名				
	決算額 (千円)	22		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	実施予定				
	20代～50代男性を対象に次の講座を開催する。 ○第1回講座【料理編】 11/30「(仮) お弁当をつくろう！」 ○第2回講座【内容検討中】 令和8年1月頃				
	予算額 (千円)	24		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.40 八戸いちご親子スイーツづくり体験会

担当部署	農業経営振興センター		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	青森県内最大の生産地である当市のいちごの魅力を発信するため、親子が共同でスイーツづくりを体験するイベントの開催により、家庭等での消費拡大並びに販路拡大を図り、八戸いちごのブランド化を推進する。			
R6年度 実施結果	○Let' s eat 八戸いちご 夏の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和6年6月8日 開催場所：はっち 参加者：20組 ○Let' s eat 八戸いちご 秋の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和6年10月26日 開催場所：はっち参加者：19組 ○Let' s eat 八戸いちご バレンタインデコレーションケーキづくり体験会（八戸いちごマルシェ内）開催日：令和7年1月19日 開催場所：はっち 参加者：80組 ※いずれの体験会も複数組父親参加有			
	決算額 (千円)	285	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）			
	○Let' s eat 八戸いちご 夏の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和7年6月14日 開催場所：はっち 参加者：20組			

	実施予定				
	○Let's eat 八戸いちご 秋の親子スイーツづくり体験会 開催日：令和7年11月予定 開催場所：はっち 参加者：20組予定 ○Let's eat 八戸いちご 親子スイーツづくり体験会（八戸いちごマルシェ内） 開催日：令和8年1月実施予定 開催場所：はっち 参加者：80組予定				
	予算額 (千円)	275		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.41 保育事業の充実

担当部署	こども未来課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	一時預かり保育事業、休日保育事業、病児・病後児保育事業、軽・中程度障がい児保育事業、医療的ケア児保育支援事業、こども誰でも通園制度試行的事業などを実施する。				
R6年度 実施結果	・延長保育事業：75施設 ・一時預かり事業 一般型：36施設、幼稚園型Ⅰ：60施設、幼稚園型Ⅱ：1施設 ・病児・病後児保育事業 病児：2施設、病後児：3施設 ・軽度障がい児（ふれあい）保育事業：13施設 ・中程度障がい児保育事業：8施設 ・休日保育事業：12施設 ・医療的ケア児保育支援事業：2施設 ・こども誰でも通園制度試行的事業：6施設				
	決算額 （千円）	399,104	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・延長保育事業：77施設 ・一時預かり事業 一般型：38施設、幼稚園型Ⅰ：62施設、幼稚園型Ⅱ：1施設 ・病児・病後児保育事業 病児：1施設、病後児：3施設 ・軽度障がい児（ふれあい）保育事業：9施設 ・中程度障がい児保育事業：6施設 ・休日保育事業：11施設 ・医療的ケア児保育支援事業：3施設 ・こども誰でも通園制度試行的事業：8施設				
	実施予定				
	令和6年度と同様に実施				
	予算額 （千円）	343,632	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.42 子育てつどいの広場事業

担当部署	こども未来課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	“こどもはっち”において、乳幼児と親が集い、様々な遊びや体験を通じて相互に交流を図る場および子育てに関わる個人・団体の多様な活動と交流拠点の場を提供し、地域の子育て支援機能の充実を図る。				
R6年度 実施結果	①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談、援助の実施 ③地域子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験・講座等の実施 ⑥拠点施設の開設場所を活用した一時預かり事業の実施 ⑦地域の子育て力を高める取組の実施 ・八戸圏域連携中枢都市圏における連携事業 （出前講座、パパノート配布） 利用者数 37,398 人				
	決算額 （千円）	19.341	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	年間を通じて、多くの子育て親子の交流が図られ、また、子育てに関する多種多様なイベントを開催することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談、援助の実施 ③地域子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験・講座等の実施 ⑥拠点施設の開設場所を活用した一時預かり事業の実施 ⑦地域の子育て力を高める取組の実施 ・八戸圏域連携中枢都市圏における連携事業 （出前講座、パパノート配布） 利用者数 14,283 人				
	実施予定				
	上記と同様に実施予定				
	予算額 （千円）	19,236	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.43 子育てサロン支援事業

担当部署	こども未来課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	地域の公民館や児童館などにおいて開催される子育てサロン（地域の親子が気兼ねなく集まり、子育ての相談や交流ができる場）の運営を支援する。				
R 6年度 実施結果	17 か所の公民館と児童館において開催 開催時期：通年（1～2か月毎に1回程度）				
	決算額 (千円)	1,821		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	各地区において、おおむね予定どおりイベントを開催できたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	16 か所の公民館と児童館において開催 開催時期：通年（1～2か月毎に1回程度）				
	実施予定				
	上記と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	2,000		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.44 地域子育て支援センター事業

担当部署	こども未来課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	地域の認定こども園・保育所を活用し、子育ての不安・悩みの相談や保護者同士の交流の場を提供する。				
R6年度 実施結果	認定こども園・保育所において以下の事業を実施 ①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談・援助の実施 ③地域の子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤地域支援活動の実施 実施数 12 か所 一般型（6～7日型）：1 か所、（5日型）：3 か所、（3～4日型）：8 か所				
	決算額 （千円）	50,602	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	子育て関連イベントの開催や、育児相談などの事業を予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	認定こども園・保育所において以下の事業を実施 ①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談・援助の実施 ③地域の子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ⑤地域支援活動の実施 実施数 12 か所 一般型（6日型）：1 か所、（5日型）：3 か所、（3～4日型）：8 か所				
	実施予定				
	上記と同様に実施予定				
	予算額 （千円）	50,602		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.45 児童館運営事業

担当部署	子育て支援課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	児童に健全な遊びを与え、健康増進や情操を豊かにすることを目的に、児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設を運営する。				
R 6年度 実施結果	児童館：15 か所 登録児童数：1,374 人（R7.3 月末現在）				
	決算額 （千円）	233,813		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	児童館：15 か所 登録児童数：1,372 人				
	実施予定				
	予算額 （千円）	215,050		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.46 放課後児童健全育成事業

担当部署	子育て支援課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	放課後に保護者が家庭にいない小学校に就学している児童に対して、遊びを中心とした生活の場を提供する。				
R 6年度 実施結果	○R6 年度（R7.3.1 現在） ・委託 51 クラブ 登録児童数：2,035 人				
	決算額 （千円）	392,311	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	○R7 年度（R7.7.1 現在） ・委託 52 クラブ 登録児童数：2,173 人				
	実施予定				
	予算額 （千円）	401,056	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.47 ファミリー・サポート・センター事業

担当部署	子育て支援課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	育児などの手助けを受けたい人と手助けしたい人が会員として登録し、会員同士で相互援助活動を行う。				
R6年度 実施結果	会員数：605人（R7.3月末現在） （提供会員 242人、依頼会員 354人、両方会員 9人） 活動件数：1,034件				
	決算額 （千円）	8,098	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	会員数：612人（R7.7月末現在） （提供会員 262人、依頼会員 337人、両方会員 13人） 活動件数：281件				
	実施予定				
	予算額 （千円）	7,950	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.48 子育て情報整備事業

担当部署	子育て支援課		区 分	令和7年度から見直し	
取組概要	子育て情報配信「はちすく通信 LINE」及び「子育てアプリはちも」において子育て世代に必要な情報を提供する。※子育て情報Webサイト「はちすく」は令和6年度で終了				
R6年度 実施結果	○子育て情報Webサイト「はちすく」の公開 訪問者数：11,668人（月平均）972人 閲覧回数：19,089回（月平均）1,591回 ○LINE「はちすく通信」の配信 登録者数：2,559人（R7.3月末現在） 配信回数：420回 ○子育て支援アプリ「はちも」の運用（R4.8.19運用開始） 登録者数：3,156人（R7.3月末現在）				
	決算額 （千円）	1,919		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
	R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）			
○LINE「はちすく通信」の配信 登録者数：2,674人 配信回数：53回 ○子育て支援アプリ「はちも」の運用（R4.8.19運用開始） 登録者数：3,352人					
実施予定					
予算額 （千円）		1,991		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.49 子ども医療費助成事業

担当部署	子育て支援課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	0歳から高校生等を対象とした入院・通院に係る医療費を助成する。				
R6年度 実施結果	・受給者数 25,998人 ・受給件数 376,564件 ・助成額 718,475,056円 ・高校生等の助成区分を「入院のみ」から「通院・入院」に拡大（令和6年10月）				
	決算額 (千円)	718,475	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・受給者数 25,021人 ・受給件数 144,613件 ・助成額 275,997,100円				
	実施予定				
	予算額 (千円)	750,000	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.50 両親学級

担当部署	すくすく親子健康課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	子どもを迎えるための心の準備、親の役割について夫婦で共に考え、協力して子育てできるように支援する。				
R6年度 実施結果	・両親学級…妊娠 16 週～ 33 週の初産の妊婦と夫（パートナー）に対し、12 回（年6 日・各1日2回）・実施 1 回の定員は 24 組 回数：12 回、参加人数：396 人（198 組）				
	決算額 （千円）	239		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・両親学級…回数：4 回実施、参加人数 158 人（79 組）				
	実施予定				
	・両親学級…回数：12 回実施予定（4 月～3 月）				
	予算額 （千円）	292		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.51 こども家庭センター事業（旧:子ども家庭総合支援拠点の運営）

担当部署	こども家庭相談室		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	子どもとその家族及び妊産婦等に対して、母子保健や教育等の関係機関と連携しながら適切な支援を行う。児童虐待の未然防止・啓発を行う。				
R6年度 実施結果	・改正児童福祉法に基づき、令和6年4月にこども家庭センターを設置した。 ・子ども家庭支援員、心理担当職員の配置のほか、虐待対応専門員を2名から4名に増員し、こども家庭の福祉に関する相談業務を実施した。 相談件数：延べ 307 件 ・要保護児童対策地域協議会の実務者会議（毎月1回）を開催した。 ・母子保健担当部署と新たに合同ケース会議を開催した（定例11回、随時13回）。 ・児童虐待防止月間に、市総合保健センターを児童虐待防止のシンボルカラー（オレンジ）にライトアップ及び11月22日に市内ショッピングセンターで啓発活動をした。 ・児童虐待の未然防止に向けて関係機関の会合において協力を依頼した。 ・児童虐待防止リーフレットを約700箇所配付した。				
	決算額 (千円)	22,706	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・こども家庭の福祉に関する相談業務を実施した。 相談件数：延べ91 件 ・要保護児童対策地域協議会の実務者会議（毎月1回）を開催した。 ・母子保健担当部署と合同ケース会議を開催した（定例4回、随時6回）。				
	実施予定				
	・引き続き、相談業務、各事業を実施する。 ・11月の児童虐待防止推進月間に係る取り組みを実施する。				
	予算額 (千円)	33,859	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.52 女性相談事業

(再掲：施策の基本方向Ⅲ-(1)-①、施策の基本方向Ⅲ-(2)-①)

担当部署	こども家庭相談室		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	○女性相談支援員を配置し、DV被害を受けた女性を含め、困難な問題を抱える女性に関する様々な相談に応じる。 ○配偶者暴力相談支援センターを運営し、DV被害の疑いのある相談については、緊急の場合、一時保護につなぐなど必要な措置を講じるほか、各種証明書の発行を行う。 ○DV被害者及び困難女性の自立に向けて、関係課と連携し支援を行う。				
R6年度 実施結果	○女性相談員2名（週30時間）を配置し、延べ704件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ421件の相談に対応した。（※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む）				
	決算額 （千円）	9,813	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	相談者の状況に応じて支援を行なった。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	○女性相談支援員3名（週35時間）を配置し、DV相談等に適宜対応している。 ・女性相談件数 延べ219件 ・DV相談件数 延べ129件				
	実施予定				
	○引き続き各種相談・支援を実施する。 ○DV・困難女性についての普及啓発リーフレットを作成し、乳幼児健康診査時や、学校や子育て関連施設等に配布する。				
	予算額 （千円）	14,413	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.53 介護保険制度の周知

担当部署	介護保険課	区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	出前講座、広報紙への記事掲載、パンフレット・冊子配布などにより制度を周知する。			
R6年度 実施結果	・ 窓口等でのパンフレット、冊子配布部数：98,000 部 ・ 課内窓口等での相談、苦情受付件数：2,345 件 ・ 出前講座の実施件数：3 件 ・ 「広報はちのへ」への記事掲載件数：14 件			
	決算額 (千円)	1,732	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）			
	・ 窓口等でのパンフレット、冊子配布部数：98,500 部 ・ 課内窓口等での相談、苦情受付件数：455 件 ・ 出前講座の実施件数：0 件 ・ 「広報はちのへ」への記事掲載件数：10 件			

	実施予定（R7.7.31 現在）				
	・ 出前講座の実施予定件数：R7.8 月以降 4 件を予定 他随時、継続して実施				
	予算額 (千円)	1,786		自己点検	令和 8 年度報告に記載

事業No.54 介護保険サービスの提供

担当部署	介護保険課			区 分	令和 6 年度以前からの継続
取組概要	介護を要する状態となっても、できる限り、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、居宅介護サービスや施設介護サービスおよび地域密着型サービスを提供する。				
R 6 年度 実施結果	・ 要介護（要支援）認定者数：11,645 人（男性 3,665 人・女性 7,980 人） ・ サービス受給者数 居宅介護（介護予防）サービス受給者数……90,967 人 施設介護サービス受給者数……………16,395 人 地域密着型（介護予防）サービス受給者数…21,913 人				
	決算額 (千円)	20,066,164		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 要介護（要支援）認定者数：11,748 人（男性 3,724 人・女性 8,024 人） ・ サービス受給者数（令和 7 年 6 月報（令和 7 年 4 月利用分） 居宅介護（介護予防）サービス受給者数……7,533 人 施設介護サービス受給者数……………1,377 人 地域密着型（介護予防）サービス受給者数…1,765 人				
	実施予定				
	令和 6 年度と同様に実施予定				
	予算額 (千円)	20,600,000		自己点検	令和 8 年度報告に記載

事業No.55 8エコ大作戦

担当部署	環境政策課		区 分	令和6年度で完了
取組概要	家庭における食品ロスの削減やごみ減量を目的として、親子で学ぶエコ料理教室などのイベントを開催するとともに、料理のレシピ等を広く募集し、それらの普及・啓発に努める。 ※R6年度で事業完了			
R6年度 実施結果	8エコフェスと称し、7月27日にはっちにて、ごみ減量やリサイクルをテーマとしたワークショップとエコ料理キャラバンのキックオフイベント（12組・33人参加）、エコアート教室（15組・35人参加）を開催した。 また、エコ料理キャラバンとして、市内4か所の公民館において料理教室を開催した。（計41組・71人参加） エコレシピの応募件数は91件（R5：69件）、エコ川柳の応募件数は190件（R5※:66件）と昨年度より大きく増加した。 ※R5は「エコネタ」の応募件数			
	決算額 (千円)	2,230	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	普及啓発を図るイベントは、昨年度よりも内容を充実して実施することができた。 また、エコアイデアについては、令和5年度までのエコネタに代わりエコ川柳を募集したところ、昨年度に比べ約3倍の応募があり、多くの方に関心を持っていただいた。		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）			
	実施予定			
	予算額 (千円)	—	自己点検	—

Ⅱ-(3)-② 地域における男女共同参画の推進

事業No.56 市民活動サポートセンター事業

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	市民活動団体の活動拠点となる市民活動サポートセンターを運営する。			
R6年度 実施結果	・ 情報交流サロン、ワークステーションの利用管理 ・ 登録団体の管理 登録団体数：200 団体（令和7年3月31日現在） ・ 市民活動ハンドブックの発行（500 部） ・ 情報誌の発行：わいぐ 83～85 号（6月、10月、2月、各1,000 部） ・ わいぐ交流会の開催：令和6年12月8日（日） 場所：はっちひろば、和のスタジオ ・ 自主事業（各種相談会・講座・交流事業）の実施 ・ 出前わいぐの実施：8 回（八戸市及び圏域町村イベントでの出展） ・ 圏域住民活動促進講座の開催：2 回（①R6.10.5 八戸市 ②R7.2.10 三戸町）			
	決算額 （千円）	9,259	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）			
	・ 情報交流サロン、ワークステーションの利用管理 ・ 登録団体の管理 登録団体数：194 団体（令和7年7月31日現在） ・ 自主事業（各種相談会・講座・交流事業）の実施			
	実施予定			
	・ 市民活動ハンドブックの発行（500 部） ・ リーフレットの作成（1,500 部） ・ 情報誌の発行：わいぐ 86～88 号（各1,000 部） ・ わいぐ交流会の開催：令和7年8月31日（日） 場所：八戸市総合福祉会館 ・ 出前わいぐの実施：4 回以上（八戸市及び圏域町村イベントでの出展） ・ 圏域住民活動促進講座の開催：2 回以上			
	予算額 （千円）	11,531	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.57 町内会加入促進・組織強化事業

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	町内会の基盤強化のため、八戸市連合町内会連絡協議会と連携し、加入促進活動や、町内会活動の重要性の啓発、地域リーダーの育成などを実施する。				
R6年度 実施結果	【主な取組】 ・町内会加入促進月間（3月～4月）：各種広報媒体による町内会のPR、戸別訪問勧誘 ・町内会加入促進キャンペーン(3月16日)：加入啓発グッズの配布、アンケートの実施 ・町内会加入取次の実施（117件） ・地域リーダー応援講座 開催日：2月16日（日）、参加者：107名 ・地域コミュニティ人材育成アカデミー ①デジタル化に関する講座 開催日：11月6日（水）、参加者：42名 ②地域で育む BOSAI 力講座 開催日：11月10日（日）、参加者：38名 ③働き世代・子育て世代の意見交換会 開催日：1月18日（土）、参加者：35名 ・38地区連合町内会長による情報交換会 第1回開催日：10月16日（水）、参加者：31名 第2回開催日：2月5日（水）、参加者：31名 ・ニュースレター発行（8月、12月、3月）				
	決算額 (千円)	2,917		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・町内会加入申込取次の実施（38件）				
	実施予定				
	【主な取組】 ・町内会加入促進月間（3月～4月） ・町内会加入促進キャンペーン（3月） ・町内会加入取次の実施 ・地域リーダー応援講座（2月） ・地域コミュニティ人材育成アカデミー（11月～2月） ・38地区連合町内会長による情報交換会（2月）・ニュースレター発行（3回）				
	予算額 (千円)	3,665		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.58 住民活動保険制度

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	八戸市が圏域住民を対象とした損害保険に加入し、活動者による加入手続きや保険料の負担なしに、公益的で計画的な市民活動中の傷害事故や賠償責任を総合的に補償する。			
R6年度 実施結果	○保険対象事故 計 10 件 ・ 傷害事故 5 件 ・ 賠償責任事故 5 件 活動団体：グリーンタウン自治会、旭ヶ丘五丁目町内会、湊高台三丁目町内会、 八戸地区交通安全協会大館市部、十六日町山車組、桔梗野5区町内会、 虎渡町内会（南部町）、洋光台町内会（おいらせ町）、 野沢自治会（五戸町）、豊間内自治会（五戸町） 支払総額：526,277 円			
	決算額 (千円)	1,923	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）			
	○傷害事故・賠償責任事故 10 件 ※金額未確定 活動団体：動物愛護支援の会八戸、千田町こども会、城下附祭組、緑ヶ丘町内会、 河原木県営第一町内会、妙町内会、田中簡易水道組合、 上豊川自治会（五戸町）、博労町自治会五戸まつり実行委員会（五戸町）、 下豊川自治会（五戸町） 支払総額：0 円			
	実施予定			
	金額未確定 10 件の支払い			
	予算額 (千円)	2,392	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.59 協働のまちづくり研修会の開催

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	協働のまちづくりへの積極的な参加・参画を促進するため、市民を対象とした研修会を開催する。				
R6年度 実施結果	令和6年度 協働のまちづくり研修会を開催した。 開催日：令和6年10月5日（土） 講 師：遠藤 智栄 氏（株式会社ばとん 代表取締役） テーマ：多世代共創のためのダイアログを体験しよう！ 参加者：31名				
	決算額 （千円）	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	実施予定				
	令和7年度 協働のまちづくり研修会を開催予定。 開催日：令和7年11月9日（日） 講 師：八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 特任教授 井上 丹 氏 テーマ：（仮）八戸市協働のまちづくり基本条例施行 20 周年記念 ～まちづくりみんなの手で～				
	予算額 （千円）	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.60 「元気な八戸づくり」市民提案制度

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	市民活動団体や事業者などから、市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業提案を募集し、採択された事業を提案者と協力して実施する。				
R6年度 実施結果	・協働事業の実施 ①市設定テーマ部門 「本のまち八戸」魅力創出事業 （文化創造推進課 八戸ブックセンター、八戸市読書団体連合会） ②自由提案部門 共に創る！アートのまちづくり魅力発見事業 （美術館、八戸歴史文化発信事業実行委員会） R7年度市設定テーマ部門の庁内募集、市民からの企画提案募集、事業化協議 →応募1件 東北で最も星が輝く街「はちのへ」の星空で学ぼうイベント事業 （総合教育センター、八戸天文同好会）				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・市設定テーマ部門、自由提案部門の提案事業募集を実施（R7.6月下旬～8.22）				
	実施予定				
	・ヒアリング審査会の実施（9月下旬ごろ） ・令和8年度市設定テーマ部門 庁内募集（R8.2月～）				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.61 「元気な八戸づくり」市民奨励金制度

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和7年度から見直し
取組概要	市民活動団体や地域コミュニティ活動団体が自主的に行う公益的なまちづくり活動に対し奨励金を交付する。			
R6年度 実施結果	・R5 奨励金交付団体（6 団体）の活動成果発表会の実施 ・R7 奨励金企画提案団体（7 団体）の公開ヒアリング審査の実施 ・奨励金の交付（7 団体）及び事業の実施 ・奨励金制度の見直し ・R7 奨励金の募集に係る制度説明会の実施（46 名参加） ・R7 奨励金の企画提案団体の募集（応募 16 団体） ・R7 奨励金の企画提案団体の書類審査（応募 15 団体中▶本審査 12 団体）			
	決算額 （千円）	2,149	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）			
	・R6 奨励金交付団体（7 団体）の活動成果発表会の実施 ・R7 奨励金企画提案団体（12 団体）の公開ヒアリング審査の実施（11 団体採択） ・R7 奨励金の交付（11 団体）及び事業の実施			
	実施予定			
	・奨励金制度の見直し ・R8 奨励金の募集に係る制度説明会の実施 ・R8 奨励金の企画提案団体の募集			
	予算額 （千円）	3,000	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.116 若者マチナカ会議運営事業

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	若者のまちづくりへの参画意識の醸成とネットワーク構築及び市長との対話促進のため、若者マチナカ会議を実施する。				
R6年度 実施結果	○令和6年度若者マチナカ会議の開催 ・日時：令和7年1月26日（日）14：00～17：00 ・会場：はっち1階 はっちひろば ・参加者：46名（高校生10名、学生17名、一般（20～40代）19名） ・テーマ：みんなのしたい！がマチになる ・ファシリテーター：小田桐 咲 氏（海猫ふれんず代表） ・ゲストスピーカー：木村 優哉 氏（一般社団法人わのまち代表理事/ 株式会社バリューシフトコーディネーター） 榎 裕美 氏（イカドンファミリー代表/ 株式会社バリューシフトコーディネーター） ・コメンテーター：市長 熊谷 雄一				
	決算額 （千円）	137		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	○令和7年度まちの魅力創成ネットワーク会議への出席（第1回～第5回）				
	実施予定 ○令和7年度若者マチナカ会議の開催 ・日時：令和8年1月31日（土）14：00～17：00 ・会場：はっち1階 はっちひろば ・募集：高校生～40代までの40名程度 ・テーマ：未定 ・ファシリテーター：未定 ・ゲストスピーカー：未定				
	予算額 （千円）	351		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.62 市民による多彩な文化芸術活動振興事業

担当部署	文化創造推進課	区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	○市民による文化芸術活動の振興に関する補助や支援制度の充実を行う。 ○文化芸術団体等と連携した文化芸術活動への認知や参加の輪を広げるための機会創出を行う。 ○文化芸術の振興に資する活動を表彰する。 ○学校等での活動を希望する文化芸術団体等のマッチングを行う。			
R6年度 実施結果	○はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金（1,014 千円） 多様で特色ある市民の自主的な文化活動によるまちの魅力創造を図るため、文化芸術活動に対して補助を実施。 ・演奏会に対する支援4件 480 千円・大会出場に対する支援1件 85 千円・文化芸術活動に対する支援5件 449 千円、合計 10 件 1,014 千円 ○はちのへ文化のまちづくり推進ワークショップ開催支援事業 文化的なワークショップを所定の施設で開催する場合に、施設利用料を減免。 申請団体・内容：白マドの灯 上映会を作ろう（講座編）（上映編） 使用会場：八戸市公民館 ○はちのへアートフォーラム（225 千円） 八戸地域における文化芸術活動の活性化と、持続的な地域発展の実現を目指すことを目的に、文化芸術に関する講演会を開催。 実施日：令和6年6月29日（土） 会場：はっち1階シアター1 テーマ：本と種、そして酔っ払いに愛を 参加者数：50 人 ○はちのへアート広場ひろば交流会（733 千円） 文化芸術活動の可能性や効果を大きく広げるため、多様な主体が自主的に参加でき、対等な立場でゆるやかに連携や協働ができる八戸ならではのプラットフォームづくりを目的として実施。 第1回：令和6年7月19日（金）会場：はっち2階シアター2 テーマ：クリエイティブビジネスの振興について 参加者数：25 人 第2回：令和6年12月8日（日）会場：南部会館 テーマ：地域に根付く郷土芸能について 参加者数：20 人 第3回：令和7年2月21日（金）会場：はっち2階シアター2 テーマ：「はちのへアート広場」のこれまでとこれから 参加者数 18 人 ○八戸市文化賞・文化奨励賞表彰（233 千円） 当市の文化向上発展に貢献した個人や団体を表彰 表彰式：令和6年11月3日（日祝）会場：はっち1階はっちひろば 文化賞1名、文化奨励賞1団体受賞 ○小規模学校音楽鑑賞教室（100 千円） ※はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金活用 子ども達の文化芸術の鑑賞や学びの機会の充実に繋がる事業として実施。 実施日：令和6年7月2日（火） 実施校：八戸市立轟木小学校 鑑賞者数：父兄、近隣保育園含め約 60 名 出演団体：インフィニートコラルコ弦楽合奏団			
	決算額 (千円)	2,205	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		

R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	○はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金 多様で特色ある市民の自主的な文化活動によるまちの魅力創造を図るため、文化芸術活動に対して補助を実施。 ・演奏会に対する支援3件 410 千円・大会出場に対する支援1件 10 千円・文化芸術活動に対する支援2件 200 千円 ○はちのへアート広場ひろば交流会 文化芸術活動の可能性や効果を大きく広げるため、多様な主体が自主的に参加でき、対等な立場でゆるやかに連携や協働ができる八戸ならではのプラットフォームづくりを目的として実施。 第1回：令和7年7月11日（金） 会場：はっち2階シアター2 テーマ：部活動の地域連携・地域展開について 参加者数：26 人				
	実施予定				
	○はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金 演奏会に対する支援1件 150 千円、文化芸術活動に対する支援2件 200 千円、次世代育成活動に対する支援1件 100 千円 ○はちのへアート広場ひろば交流会 第2回：令和7年10月10日（金） 会場：美術館1階スタジオ テーマ：（仮）食文化の継承について ○はちのへアートフォーラム 実施日：令和7年8月30日（土） 会場：はっち2階シアター2 テーマ：ともにいることの可能性～「表現未満、」の実験～ ○八戸市文化賞・文化奨励賞表彰 表彰式：令和7年11月3日（月祝） 会場：はっち1階はっちひろば 現在、被表彰者を募集中。 ○小規模学校音楽鑑賞教室 1回目：令和7年9月10日（水）八戸市立豊崎小学校 2回目：令和7年10月16日（木）八戸市立種差小学校				
	予算額 (千円)	2,798		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.63 文化施設の文化プログラムの充実・連携事業

担当部署	文化創造推進課	区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	文化芸術の鑑賞機会の充実を始め、参加・体験やラーニング、創造型のプログラム、学校や地域へのアウトリーチや施設間連携などを通して、誰もが文化芸術に親しめる環境づくりに各施設の特徴を活かしながら取り組む。		
R6年度 実施結果	○公会堂文化事業（7,500千円） SG GROUP ホールはちのへ（八戸市公会堂・八戸市公民館）で鑑賞型や普及・育成型の文化事業を実施。（実施事業数：8事業、合計入場者数：8,231人） ①NHK 全国放送公開番組「新・BS 日本のうた」収録 実施日：令和6年4月18日（木） 会場：公会堂 入場者数：1,078人 ②親子で学ぶ！世界一楽しい授業 実施日：令和6年8月8日（木） 会場：公会堂 入場者数：256人 ③宝くじまちの音楽会 岡村孝子 with 三浦和人～プレミアムな瞬間を重ねて～ 実施日：令和6年9月13日（金） 会場：公会堂 入場者数：1,111人 ④HACHINOHE なりきり音楽祭×HACHINOHE フォークジャンボリー 実施日：令和6年9月15日（日）、16日（月祝） 会場：公会堂 入場者数：514人 ⑤角笛シルエット劇場 実施日：令和6年9月25日（水） 会場：公会堂 入場者数：917人 ⑥石見神楽八戸公演 実施日：令和6年10月19日（土） 会場：市公民館 入場者数：863人 ⑦オーケストラ・アンサンブル金沢ニューイヤーコンサート 実施日：令和7年1月15日（水） 会場：公会堂 入場者数：692人 ⑧八戸パフォーマンス☆シアター・はちのへこどもフェスタ 実施日：令和7年2月23日（日） 会場：公会堂・市公民館 入場者数：2,800人 ○南郷文化ホール文化事業（3,171千円） 八戸市南郷文化ホールでジャズをはじめとする鑑賞型や地域交流型などの文化事業を実施。（実施事業数：7事業、合計入場者数：2,127人） ①米国空軍太平洋音楽隊 Pacific Trends コンサート 実施日：令和6年6月25日（火） 入場者数：392人 ②サマーダンスセミナーin 南郷 実施日：令和6年8月16日（金）～18日（日） 入場者数：300人 ③南郷アートジャムフェスタ 実施日：令和6年9月22日（日） 入場者数：293人 ④ジュニアジャズコンサート 実施日：令和6年10月5日（土） 入場者数：267人 ⑤スウィングベリージャズパーティー 実施日：令和6年10月6日（日） 入場者数：214人 ⑥県南民舞踊まつり 実施日：令和7年1月11日（土） 入場者数：193人 ⑦南郷郷土芸能発表会 実施日：令和7年2月2日（日） 入場者数：468人 ○南郷文化ホール文化公演事業（3,000千円） 文化事業に加え、八戸市南郷文化ホール及び南郷地区の施設で鑑賞型や地域交流型の文化公演事業を実施。（実施事業数：2事業、合計入場者（参加者）数：715人） ①David Matthews trio with 中沢中学校ジャズバンド部コンサート		

	・ジャズクリニック 実施日：令和6年11月28日（木）、12月4日（水）、7日（土） 会場：八戸市立中沢中学校 参加者数：10人 ・ホール公演 実施日：令和6年12月10日（火） 会場：南郷文化ホール 入場者数：267人 ・アウトリーチ 実施日：令和6年12月14日（土） 会場：八戸市老人福祉センター南郷 鑑賞者数：54人 ②LE0 with 林正樹スペシャル・コンサート 実施日：令和7年1月18日（土） 会場：南郷文化ホール 入場者数：384人			
	決算額 (千円)	13,671	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）			
	○公会堂文化事業（10,500千円） SG GROUP ホールはちのへ（八戸市公会堂・八戸市公民館）で鑑賞型や普及・育成型の文化事業を実施。（計画している8事業のうち、既に1事業を実施。） ①松平健マツケンサンバコンサート2025 実施日：令和7年7月27日（日） 会場：公会堂 入場者数：2,250人 ○南郷文化ホール文化事業（3,171千円） 八戸市南郷文化ホールでジャズをはじめとする鑑賞型や地域交流型などの文化事業を実施。（計画している7事業のうち、既に1事業を実施。） ①航空自衛隊 北部航空音楽隊ふれあいコンサート 実施日：令和7年5月24日（土） 入場者数：393人			
	実施予定			
	○公会堂文化事業 計画している8事業のうち、既に実施した1事業を除き、残り7事業を実施予定。 ②HACHINOHE なりきり音楽祭 実施日：令和7年9月21日（日） 会場：公会堂 ③角笛シルエット劇場 実施日：令和7年9月24日（日） 会場：公会堂 ④第43回新人演奏会 実施日：令和7年11月19日（水） 会場：市公民館 ⑤【地域創造助成事業活用】Kバレエ・オプト「踊る。遠野物語」 実施日：令和8年1月15日（木） 会場：公会堂 ⑥【文化庁助成事業活用】小学校6年生無料招待 仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサート 実施日：令和8年1月26日（月） 会場：公会堂 ⑦八戸パフォーマンス☆シアター・はちのへこどもフェスタ 実施日：令和8年2月22日（日） 会場：公会堂・市公民館 ⑧NHK 地域実施全国放送公開番組 大好き♡東北しゃべり亭出張版（公開生放送） 実施日：令和8年3月1日（日） 会場：市公民館 ○南郷文化ホール文化事業 計画している7事業のうち、既に実施した1事業を除き、残り6事業を実施予定。 ②南郷アートジャムフェスタ 実施日：令和7年9月21日（日） ③ジュニアジャズコンサート 実施日：令和7年10月4日（土） ④スウィングベリージャズパーティー 実施日：令和7年10月5日（日） ⑤スウィングベリーNango 練習利用者コンサート 実施日：令和7年12月7日（日）			

	⑥県南民舞踊まつり 実施日：令和8年1月10日（土） ⑦南郷郷土芸能発表会 実施日：令和8年2月8日（日） ○南郷文化ホール文化公演事業（3,000千円） 文化事業に加え、八戸市南郷文化ホール及び南郷地区の施設で鑑賞型や地域交流型の文化公演事業を実施。（計画事業数：2事業） ①立川志の太郎 落語公演 ・公演 実施日：令和7年11月20日（木） 会場：南郷文化ホール ・アウトリーチ 実施日：令和7年11月21日（金） 会場：南郷地域の施設 ②情熱のタンゴ！ダンス&コンサート～トリアングロ ・公演 実施日：令和8年1月17日（土） 会場：南郷文化ホール ・アウトリーチ 実施日：令和8年1月16日（金） 会場：南郷地域の学校等			
	予算額 (千円)	16,671	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.117 八戸市美術館運営事業

担当部署	美術館		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	展覧会・プロジェクトの実施を通して「アートの学び」の機会創出を図る。				
R6年度 実施結果	来館者数 125,226人 ○展覧会「展示室の冒険」開催（R6.4.20-6.24） ○展覧会「【特別貸館】tupera tuperaのかおてん。」開催（R6.7.6-9.1） ○コレクションラボ007 大久保景造と八戸文化（R6.3.23-7.8） ○コレクションラボ008 彩る書（R6.7.13-10.28） ○展覧会「風のなかを飛ぶ種子-青森の教育版画」開催（R6.10.12-R7.1.13） ○展覧会「八戸アーティストファイル」開催（R7.2.15-4.7） ○コレクションラボ009 リビングルーム（R6.11.2- R7.2.24） ○コレクションラボ010 西野こよ 表現への挑戦（R7.3.1-6.15）				
	決算額 （千円）	56,121		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在） ○コレクションラボ010 西野こよ 表現への挑戦（R7.3.1- 6.15） ○展覧会「浮世絵展コンニチは タイカンする江戸文化」開催（R6.4.19-6.15） ○展覧会「ポケモン×工芸展-美とわざの大発見」開催（R6.6.28-8.31）				
	実施予定 ○展覧会「【特別貸館】古代エジプト美術館展」開催（R7.10.11-12.15） ○コレクションラボ011 きっと、そこには（R7.9.13- 12.8） ○コレクションラボ012 渡辺貞一展（仮）（R7.12.13- R8.3.23） ○展覧会「【特別貸館】GOMA展 WONDER～不思議と驚きと奇跡～（R8.2.14-3.29）				
	予算額 （千円）	57,157		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.64 八戸ポータルミュージアム事業

担当部署	八戸ポータルミュージアム		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	八戸ポータルミュージアムはっちを核として、人のつながりやまちの賑わいの創出、地域の文化を活かした暮らしの提案など、ハード・ソフト両面から市民の文化芸術活動の振興を図る。				
R6年度 実施結果	・シアター2を活用したパフォーミングアーツ公演を年3公演実施。(第1回 9/7-8、第2回 12/7-8、第3回 3/1-2 入場者合計 253名) ・暮らしを豊かにする学びや体験の機会を提供する暮らし学アカデミーを定期的に実施(5/17, 6/14, 6/26, 6/29, 7/12, 8/8, 8/11-12, 9/16, 11/2-4, 11/21, 11/28, 12/5-6, 12/22, 1/31, 2/27-28, 3/7)。合計参加者数 356名 ・季節に合わせた賑わいを創出するイベントを13企画実施。				
	決算額 (千円)	28,674		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	市民が舞台公演を鑑賞する機会を創出することで地域のパフォーミングアーツ活動の活性化、文化芸術活動の振興につながっている。 継続的に中心街での学びの機会を提供すること、来館者や参加者が季節を感じることができる企画が日常的に行われていることにより、来館者の増加や中心街の賑わいに繋がっている。			
R7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)				
	・季節に合わせた賑わいを創出するイベントを4月から7月で7企画実施。				
	実施予定				
	・暮らしを豊かにする学びや体験の機会を提供する暮らし学アカデミーを実施予定。(8月、9月、11月) ・シアター2を活用したパフォーミングアーツ公演を年2公演実施予定。(第1回 12/13-14、第2回 3/7-8) ・横丁の路地やお店を会場としてパフォーマンスを行う「酔っ払いに愛を～横丁オンリーユーシアター～」を10/10-11に開催予定。 ・はっち開館15周年事業「はっちの15周年」として、南部裂織市民プロジェクトや市民演劇プロジェクトのほか、複数の企画を実施予定。				
	予算額 (千円)	33,115		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.65 八戸まちなか広場事業

担当部署	八戸ポータルミュージアム		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	中心市街地に「庭」のような心地よい空間を提供し、地区全体の魅力向上や回遊性の向上を図るとともに、広く市民が参加できるイベントスペースとしての活用を促進し、中心街全体の賑わい創出を図る。			
R 6年度 実施結果	・ マチニワで複数事業者が共同で飲食や物販イベントを開催する際に施設使用料を一部減免した。(イベント実施件数 19 件、来場者数合計 9,300 人) ・ マチニワにダンボール 50 個による迷路と人工芝の上に、3,000 ピースの積み木を用意し、子どもが遊べる空間を提供した。(5/26、11/23-24、2/1-2) ・ 8組のパフォーマーによる大道芸イベントを実施した。(6/8 夜、6/9 昼)			
	決算額 (千円)	2,264	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	施設使用料減免制度を活用したイベントがマチニワで多く開催されたほか、子どもが遊べる空間や大道芸等のイベントを実施することで中心街の賑わいに繋がっている。		
R 7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)			
	・ マチニワで複数事業者が共同で飲食や物販イベントを開催する際に施設使用料を一部減免した。(イベント実施件数 5 件、来場者数合計 1,951 人) ・ 人工芝の上に 3,000 ピースの積み木を用意し、親子がくつろげる空間を提供した。(5/3-6) ・ 8組のパフォーマーによる大道芸イベントを実施した。(5/31 夜、6/1 昼)			
	実施予定			
	・ 人工芝の上に 3,000 ピースの積み木を用意し、親子がくつろげる空間を提供予定。(9/6-7、11/15-16) ・ 賑わいを創出する装飾やマーケットイベントを開催予定。(11/15-16)			
	予算額 (千円)	3,085	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.66 鷗盟大学運営事業

担当部署	高齢福祉課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	高齢者の学習活動の推進及び生きがいづくりのため、60 歳以上の高齢者を対象とした鷗盟大学を設置し、運営する。				
R 6年度 実施結果	○学生数（令和7年3月現在） ・1 学年：80 名（生活福祉科 61 名、園芸科 19 名） ・2 学年：58 名（生活福祉科 47 名、園芸科 11 名） ※各学年とも定員 105 名であるが、新型コロナウイルス、感染症拡大防止のため、R4 から R6 は暫定的に定員 80 名で募集。 ○一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目の学習を実施した。 ○クラブ活動、ボランティア活動を実施した。 ○総合美術展を開催した。（開催日：令和6年 11 月 23 日、24 日） ○芸能発表会を開催した。（開催日：令和7年 1 月 24 日）				
	決算額 （千円）	9,350		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	○学生数（令和7年4月時点） ・1 学年：80 名（生活福祉科 58 名、園芸科 22 名） ・2 学年：75 名（生活福祉科 57 名、園芸科 18 名） ※各学年とも定員 80 名。R7 から、感染症対策を講じた大学運営のため要領を改正し、定員を 105 名から 80 名とした。 ○一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目の学習を実施した。 ○クラブ活動、ボランティア活動を実施した。				
	実施予定				
	○総合美術展を開催予定。（令和7年 11 月 29 日、30 日予定） ○芸能発表会を開催予定。（令和8年 1 月 24 日予定）				
	予算額 （千円）	9,550		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.67 緑化事業（草花配布事業）

担当部署	公園緑地課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	町内会等に対しフラワーポットや花壇用の草花、培養土を配布する。				
R 6 年度 実施結果	一年草配布：235 団体、34,052 鉢 培養土配布：105 団体、392 袋 （配布時期：令和6年5月下旬～6月上旬） 地域の要望に基づきフラワーポットの交換移動、追加等を実施				
	決算額 (千円)	6,777		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	R6 年度の目標値である草花苗配布数 31,000 鉢以上を達成することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	一年草配布：221 団体、31,891 鉢 培養土配布：103 団体、287 袋 （配布時期：令和7年5月下旬～6月上旬） 地域の要望に基づきフラワーポットの交換移動、追加等を実施				
	実施予定				
	予算額 (千円)	6,177		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.68 青少年の地域活動の推進事業

担当部署	教育指導課	区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	青少年の地域社会の一員としての関心と自覚を深めるため、各種ボランティア活動を実施する。		
R 6年度 実施結果	○中高生によるボランティア活動(八戸花火大会、公民館等) ・登録者数 2,567 人(中学生 608 人、高校生 1,959 人) ・実施回数 42 回 ・参加人数 延べ 1,236 人(中学生 586 人、高校生 650 人)		
	決算額 (千円)	20	自己点検 a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。	
R 7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)		
	・登録者数 2,704 人(中学生 806 人、高校生 1,898 人) はちのへホコテン、公民館行事等 ・実施回数 12 回		
	実施予定		
	○中高生による八戸花火大会や科学の祭典、公民館等でのボランティア活動 ・実施予定回数 37 回		
	予算額 (千円)	25	自己点検 令和8年度報告に記載

事業No.69 市民大学講座

担当部署	社会教育課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	各分野における専門家や、八戸市に縁のある方などを講師に迎えた講座を開催する。				
R6年度 実施結果	・5～11月の期間中、10講義（5/22, 5/31, 6/27, 7/26, 8/7, 8/27, 9/25, 10/3, 10/25, 11/26）を開催した。 ・会場：SG GROUP ホールはちのへ市公会堂または SG GROUP ホールはちのへ市公民館 ・第1講義及び第4講義は、八戸市立図書館 150 周年記念講演 ・第2講義及び第9講義は、家庭教育研修会併催 ・第8講義は、男女共同参画意識啓発講演会併催 受講者数（累計）：3,451人				
	決算額 （千円）	4,829		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・第1～4講義を開催した（5/30, 6/26, 7/3, 7/24）。 ・会場：SG GROUP ホールはちのへ市公会堂または SG GROUP ホールはちのへ市公民館 ・第3講義は、家庭教育研修会併催 受講者数(累計)：913人				
	実施予定				
	・第5～11講義を開催する（8/30, 9/30, 10/8, 10/24, 11/6, 11/14, 11/26）。 ・会場：SG GROUP ホールはちのへ市公会堂または SG GROUP ホールはちのへ市公民館 ・第5講義は家庭教育研修会併催 ・第5、6講義は、ライブ配信及びサテライト会場による開催を実施 ・第8講義は、男女共同参画意識啓発講演会併催 ・第10講義は、「古代エジプト美術館展」連携企画 ・第11講義は、八戸市公会堂開館 50 周年記念講演				
	予算額 （千円）	8,332		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.70 公民館講座

担当部署	社会教育課			区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	生涯学習活動の拠点として、生涯各時期に応じた各種講座を開催し、学習機会を提供する。					
R6年度 実施結果	公民館活動教室	288回	青年学級	13回		
	女性学級	280回	高齢者教室	241回		
	市民学校	266回	家庭教育学級	245回		
	移動公民館	20回	市民IT講習会	131回		
	決算額 (千円)	7,739		自己点検	a.順調に進んでいる	
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。				
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）					
	公民館活動教室	102回	青年学級	4回		
	女性学級	121回	高齢者教室	144回		
	市民学校	117回	家庭教育学級	65回		
	移動公民館	5回	市民IT講習会	64回		
	実施予定					
	公民館活動教室	181回	青年学級	9回		
	女性学級	146回	高齢者教室	152回		
	市民学校	154回	家庭教育学級	173回		
	移動公民館	13回	市民IT講習会	70回		
	予算額 (千円)	7,877		自己点検	令和8年度報告に記載	

施策の基本方向Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり

Ⅲ-(1) 人権の尊重と多様な人々への理解の促進

Ⅲ-(1)-① 性別に起因する暴力の防止

事業No.71 児童虐待防止対策事業

担当部署	こども家庭相談室		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	圏域住民や圏域専門職に向けて、児童虐待防止に関する研修会を開催する。				
R6年度 実施結果	○圏域住民向け研修会を実施 開催日：令和7年2月22日（土） 場 所：八戸市総合保健センター テーマ：叩かず怒鳴らない、こどもの笑顔とやる気アップの秘策「機中八策®」 ～人と人との穏やかなコミュニケーションの接点を求めて～ 参加者：90人（うち、八戸市69人）				
	○専門職向け研修会を実施 開催日：令和7年2月21日（金） 場 所：八戸市総合保健センター テーマ：SDGs なコミュニケーション術 「機中八策®」 ～地域で非暴力のエッセンスを 素早く共有し、長く維持するために～ 参加者：108名（うち、八戸市75名）				
	決算額 （千円）	92 千円		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・連携中枢都市圏WG会議を開催（7月24日）し研修内容等を協議した。				
	実施予定				
	・連携中枢都市圏児童虐待防止研修会（住民向け、専門職向け）を実施予定（11月）。				
	予算額 （千円）	224 千円		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.72 DV防止のための各種施策の実施

担当部署	こども家庭相談室			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	市のDV防止・困難女性支援計画に基づき、庁内連絡会議等を活用しDV防止のための各種施策の進行管理を行う。				
R6年度 実施結果	○DV 防止啓発週間に、市総合保健センターを DV 防止のシンボルカラー（パープル）に ライトアップ及び11月22日に市内ショッピングセンターで啓発活動をした。 ○DV 被害者支援庁内連絡会議を実施した。（6、9、2月）				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	○DV 被害者及び困難女性支援庁内連絡会議を実施した。（7月）				
	実施予定				
	○DV 防止啓発週間に係る取り組みを実施する。（11月） ○DV 被害者及び困難女性支援庁内連絡会議の実施予定。（2月）				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.52 女性相談事業

（再掲：施策の基本方向Ⅱ-(3)-①、施策の基本方向Ⅲ-(2)-①）

担当部署	こども家庭相談室		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	○女性相談支援員を配置し、DV被害を受けた女性を含め、困難な問題を抱える女性に関する様々な相談に応じる。 ○配偶者暴力相談支援センターを運営し、DV被害の疑いのある相談については、緊急の場合、一時保護につなぐなど必要な措置を講じるほか、各種証明書の発行を行う。 ○DV被害者及び困難女性の自立に向けて、関係課と連携し支援を行う。				
R6年度 実施結果	○女性相談員2名（週30時間）を配置し、延べ704件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ421件の相談に対応した。（※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む）				
	決算額 （千円）	9,813	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	相談者の状況に応じて支援を行なった。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	○女性相談支援員3名（週35時間）を配置し、DV相談等に適宜対応している。 ・女性相談件数 延べ219件 ・DV相談件数 延べ129件				
	実施予定				
	○引き続き各種相談・支援を実施する。 ○DV・困難女性についての普及啓発リーフレットを作成し、乳幼児健康診査時や、学校や子育て関連施設等に配布する。				
	予算額 （千円）	14,413	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅲ-(1)-② 多様な人々への理解の促進

事業No.73 地域国際化団体支援事業

担当部署	市民連携推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	八戸国際交流協会等に対して補助金等を交付する。				
R 6 年度 実施結果	八戸国際交流協会等に対して補助金等を交付した。 ・（公益社団法人）青森県観光国際交流機構賛助会費 100 千円 ・ 八戸国際交流協会事業補助金 742 千円				
	決算額 （千円）	842		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7. 7. 31 現在）				
	八戸国際交流協会に対して補助金等を交付した。（交付決定通知書 R7. 7. 3） ・ 八戸国際交流協会事業補助金 445 千円（概算払）				
	実施予定				
	（公益社団法人）青森県観光国際交流機構に対して賛助会費を支出する。 ・（公益社団法人）青森県観光国際交流機構賛助会費 100 千円				
	予算額 （千円）	900	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.74 多文化共生推進事業

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和7年度から見直し
取組概要	多文化共生の環境整備促進のため、行政情報等の多言語化、外国人住民への生活支援、多文化共生の意識啓発等を行う。			
R6年度 実施結果	多文化共生の環境整備促進に取り組んだ。 ・多言語翻訳システムを配置した。(R3.4～継続) ・外国人コミュニケーション支援員を配置した。(R4.4～1名、R6.5～2名継続) ・行政情報の多言語化(随時実施) ・外国人向け生活情報誌(リビングガイド)を作成配布(転入者へ随時、協会からR5に市へ移管) 英語 142 部、中国語 16 部、やさしい日本語 93 部、ベトナム語 94 部、インドネシア語 77 部 計 422 部			
	外国人住民への緊急情報配信などの生活支援に取り組んだ。 ・外国人用ほっとするメールの配信。 (R6.7 土砂災害警戒情報 R6.8 大雨に伴う避難所情報配信) ・外国人のための防災ハンドブックを作成配布した。(転入者へ随時) 英語 219 部、中国語 16 部、やさしい日本語 180 部 計 415 部			
	市広報誌を通じて市民向けに多文化共生の意識啓発を行った。(R7.1 月号特集等) ※リビングガイドと防災ハンドブックは市民課における転入時配布の他、市民連携推進課窓口等での随時配布もあるため、配布数は一致しない。			
	決算額 (千円)	8,023	自己点検	a. 順調に進んでいる
自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)			
	上記実施事業の継続実施			
	実施予定			
	外国人住民への生活支援、多文化共生の意識啓発等の事業のため、地域おこし協力隊員を雇用し取り組む。 市広報誌を通じて市民向けに多文化共生の意識啓発を行う。(R8.1 月号特集)			
予算額 (千円)	16,571	自己点検	令和8年度報告に記載	

事業No.75 八戸市虐待等防止対策会議の開催

担当部署	福祉政策課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	保健、医療、福祉、介護、教育等の関係機関で構成する会議を開催し、虐待やいじめに関する情報を共有するとともに、各分野別会議における対応体制の検証・助言を行い、虐待防止対策などの充実を図る。				
R6年度 実施結果	・7月12日に第1回会議を開催し、情報の共有を行い、各課における対応体制等に対する助言を聴取した。（出席委員12名） ・10月28日に第2回会議（出席委員11名）、2月21日に第3回会議（書面会議）を行い、「八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等並びに困難な問題を抱える女性への支援のための計画」の策定過程において内容を協議した。				
	決算額 （千円）	198		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	計画どおり会議を開催することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・7月1日に第1回会議を開催し、委員の委嘱及び情報の共有を行い、各課における対応体制等に対する助言を聴取した。（出席委員12名）				
	実施予定				
	・開催予定なし（個別に検討すべき案件が発生した場合は、臨時会議を開催する。）				
	予算額 （千円）	189		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.76 L G B T等理解促進事業

担当部署	市民連携推進課		区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	差別や偏見のない誰もが生活しやすいまちづくりを推進するため、市民や職員を対象とした研修会等を通じて、性的指向や性自認に関する理解促進と意識啓発を図る。			
R 6 年度 実施結果	○市民及び市職員を対象に性的マイノリティ関連講座を開催 ・日時、場所：(会場／Zoom) 令和6年7月18日(木) 14:00～16:00 別館2階会議室 BC (オンデマンド配信) 令和6年8月1日(木)～9月2日(月) ・演 題：性的マイノリティの人権課題と最近の動向 ・講 師：日高庸晴(宝塚大学 看護学部 教授) ・参加者：一般受講者 50 名(会場 8、オンデマンド 42)、市職員 71 名(会場) ○市民向け LGBT 等理解促進リーフレットの増刷・配布 ・作成時期及び部数：令和6年11月 1,000 部 ・仕様：A4 サイズ、巻き三つ折り、4 色カラー ・配布先：市内小中学校			
	決算額 (千円)	213	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。		
R 7 年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)			
	○プライド月間(6月)におけるレインボーカラーライトアップ ・期間：6月7日(土)～6月30日(土) ・場所：八戸市総合保健センター			
	実施予定			
	○市民を対象に性的マイノリティ関連講座を開催 ・講師：木山直子氏 (くにたち男女平等参画ステーション・パラソル ステーション長) ・演題：「じぶんごと」として考える 多様な性ってなんだろう？ ・日時：9月6日(土) 13:30～15:00 ・場所：八戸ポータルミュージアムはっち 2階 シアター2			
	○市民向け理解促進リーフレット「知ることからはじめよう、L G B T Q+～多様な性のあり方について考える～」の配布			
	○青森県パートナーシップ宣誓制度利用者に対する市行政サービスの提供状況についての情報発信			
予算額 (千円)	254	自己点検	令和8年度報告に記載	

事業No.77 心のバリアフリー推進事業

担当部署	福祉政策課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	高齢者や障がい者等への理解を促し、思いやりの心を育むため、市民等を対象とした体験型講習会等を開催するとともに、各種広報媒体を活用し、正しい知識の普及啓発を図る。				
R6年度 実施結果	・市社会福祉協議会が主催するボランティア・市民活動フェスティバル 2024 へ参加した。 日 程：令和6年9月29日（日） 場 所：八戸市庁前広場 内 容：パネル展示・アンケートクイズ 来場者：150名（当課ブース）				
	決算額 （千円）	25		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	昨年度に引き続き多くの来場者があり、親子や児童を中心に、高齢者や障がい者等への理解促進に繋げることができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	実施予定				
	・10月19日開催のボランティア・市民活動フェスティバル 2025 へ参加する。 日 程：令和7年10月19日（日） 場 所：八戸市庁前広場 内 容：パネル展示・アンケートクイズ				
	予算額 （千円）	38		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.78 介護予防センター運営事業

担当部署	高齢福祉課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	高齢者自らが主体的に健康状態を日頃から意識できるよう、介護予防事業及び認知症予防事業、認知症支援事業を実施する。				
R6年度 実施結果	○介護予防普及啓発及び事業周知を行った。 出前講座1回、BeFM放送7回、市HPや広報・デジタルサイネージ、市内各所へのチラシの設置による周知。 【主な事業内訳】 ・介護予防（フレイル予防）事業： 体操会 6,683人、集いの場 5,377人、 元気高齢者のための介護予防カウンセリング（介護予防相談）60人、 シニアいきいき教室（介護予防教室）193人、 思い出回想法 44人 ・認知症支援事業：認知症カフェ 79人、 認知症の人を抱える家族のつどいへの協力 6回 ・家族介護支援事業：家族介護教室 41人、認知症フォーラム（委託）185人				
	決算額 （千円）	20,741	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	○介護予防普及啓発及び事業周知を行った。 市HPや広報、デジタルサイネージ、市内各所へのチラシの設置による周知。 【主な事業内訳】 ・介護予防（フレイル予防）事業： 体操会 2,676人、集いの場 2,078人、 元気高齢者のための介護予防カウンセリング（介護予防相談）25人、 シニアいきいき教室（介護予防教室）71人、 思い出回想法 51人 ・認知症支援事業：認知症カフェ 29人、 認知症の人を抱える家族のつどいへの協力 2回 ・家族介護支援事業：家族介護教室 18人				
	実施予定				
	○シニアいきいき教室（介護予防教室）を8回実施する。 ○家族介護教室を2回実施する。 ○認知症カフェを4回実施する。 ○認知症フォーラムを開催する。 （開催予定日：令和7年10月26日、会場：市総合保健センター、定員：200人）				
	予算額 （千円）	20,686	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.79 虐待などの防止に関する啓発（高齢者）

担当部署	高齢福祉課	区 分		令和6年度以前からの継続	
取組概要	高齢者に対する虐待防止のための啓発・周知を行う。				
R6年度 実施結果	○高齢者虐待防止研修会を開催した。 テーマ：その人らしさを大切にしたいケアを目指して～虐待を防止し適切なケアを実践するために～ 日 時：令和7年2月10日（月）14 時～ 15 時 30 分 場 所：はちふくプラザねじょう4階 第1・2教室 参加者：48 名（市内の特別養護老人ホーム、有料老人ホーム等の職員） ○市ホームページに市民向けのリーフレットと専門職向けの高齢者虐待対応マニュアルを掲載した。				
	決算額 （千円）	14	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	○市ホームページに市民向けのリーフレットと専門職向けの高齢者虐待対応マニュアルを掲載した。				
	○高齢福祉課前にリーフレットを設置した。				
	実施予定				
	○高齢者虐待防止研修会を開催する。				
	予算額 （千円）	64	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.80 地域包括支援センター運営事業

担当部署	高齢福祉課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	○市内12圏域に委託型地域包括支援センターを設置して、包括的支援及び介護予防支援を行う。 ○市を基幹型センターとして、委託型センターを統括し、指導・助言等の後方支援を行う。				
R6年度 実施結果	○包括的支援及び介護予防支援を実施した。 ・介護予防把握事業（実態把握） 3,681件 ・介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 409回 ・地域介護予防活動支援事業（ボランティア育成・活用） 257回 ・総合相談支援（一般・困難・虐待） 8,128件 ・地域ケア会議個別会議 67回、圏域会議 18回 ・認知症地域支援推進員の配置 28人 ・町内見守りネットワーク 49町内				
	決算額 （千円）	214,082	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	概ね予定どおりに事業を実施することができたため			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	○包括的支援及び介護予防支援を実施した。 ・介護予防把握事業（実態把握） 1,660件 ・介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 163回 ・地域介護予防活動支援事業（ボランティア育成・活用） 99回 ・総合相談支援（一般・困難・虐待） 2,835件 ・地域ケア会議個別会議 20回、圏域会議 2回 ・認知症地域支援推進員の配置 29人 ・町内見守りネットワーク 49町内				
	実施予定				
	引き続き包括的支援及び介護予防支援を実施する。				
	予算額 （千円）	238,344	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.81 認知症サポーター養成・活動促進事業

担当部署	高齢福祉課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	認知症の理解推進のための講座を開催し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。				
R6年度 実施結果	○認知症サポーター養成講座を開催した。 ・開催回数：35回、受講者数：914人（認知症サポーター累計22,271人） ○小・中学校校長会にて、認知症サポーター養成講座開催に向けた説明を行う。 ○キャラバン・メイト（認知症サポーター養成講座の講師）の活動意向調査を実施した結果、全登録者115人のうちの活動継続者は54人となり、継続者に向けた連絡会を1回実施。28人が出席した。 ○チームオレンジ登録者が、認知症カフェや認知症フォーラムの従事、認知症サポーターキャラバンの普及啓発グッズ作製等の活動をした。（延：73回、248人）				
	決算額 （千円）	356	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	○認知症サポーター養成講座を開催した。 ・開催回数：5回、受講者数：63人（認知症サポーター累計22,282人） ○キャラバン・メイト（認知症サポーター養成講座の講師）の活動意向調査を実施した結果、全登録者126人のうちの活動継続者は66人となり、継続者に向けた打合せ会議を1回実施。36人が出席した。 ○チームオレンジ登録者が、認知症カフェや認知症フォーラムの従事、認知症サポーターキャラバンの普及啓発グッズ作製等の活動をした。（延：16回、71人）				
	実施予定				
	○介護予防センター主催の認知症サポーター養成講座を3回（一般住民対象2回、市職員対象1回）を開催する。 ○地域から講座開催の依頼があった際は、対応可能なキャラバン・メイトへ依頼する。 ○チームオレンジの育成として、認知症カフェや認知症フォーラムへの従事継続等を促す。 ○9月の認知症月間にチームオレンジの活動を周知するため、街頭活動を実施する。				
	予算額 （千円）	357	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.82 虐待などの防止に関する啓発（障がい者）

担当部署	障がい福祉課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	障がい者に対する虐待やいじめ防止のための啓発・周知を行う。				
R6年度 実施結果	周知用パンフレット及び市ホームページ、指定障害福祉サービス事業者等集団指導で、障がい者虐待の防止に関して、法律の概要（通報義務、虐待の例）や通報・届出窓口等の周知を実施。				
	決算額 (千円)	0		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	周知用パンフレット及び市ホームページへの掲載は常時実施中。				
	実施予定				
	指定障害福祉サービス事業者等集団指導での周知・啓発は令和8年2月に実施予定。				
	予算額 (千円)	0		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.83 障害者差別解消のための啓発活動事業

担当部署	障がい福祉課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	ポスターの掲示や啓発ティッシュの配布を通じて、障がい者への差別解消のための活動を行う。				
R6年度 実施結果	ポスターの掲示及び啓発ティッシュの配布、市HPでの広報や事業者向けチラシの配布等により、障害者差別解消法（「不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」）についての周知を実施。				
	決算額 (千円)	90		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ポスターの掲示 ・啓発ティッシュの配布 ・市HPでの広報				
	実施予定				
	・事業者向けチラシの配布 ・各課(室)及び各出先機関への予算要求の提案				
	予算額 (千円)	213		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅲ-(2) 安全安心に生活できる環境の整備

Ⅲ-(2)-① 貧困等生活上の困難に対する支援

事業No.84 自立相談支援事業

担当部署	生活福祉課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	生活困窮者からの相談を受け、就労、健康、家族関係など多様な課題の解消に向けた自立支援計画を作成し、困窮状態からの脱却に向け支援する。				
R6年度 実施結果	・生活困窮者からの相談に包括的に対応するとともに、その自立に向けて、アセスメントの実施、プランの作成等の支援を行った。 （令和6年度実績：522件） ・事業周知のため広報はちのへに特集記事の掲載を行った。				
	決算額 （千円）	24,096	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	令和7年4月～7月の実績 ・新規相談件数 189件 ・プラン作成件数 32件 ・就職件数 11件				
	実施予定				
	・生活困窮者からの相談を広く受け止め、健康、仕事、家族関係など多様で複合的な課題を分析し、その解決に向けた専門機関への適切なつなぎや個人の状態に合った自立支援計画を作成し支援する。（通年）				
	予算額 （千円）	24,498	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.85 学習支援事業

担当部署	生活福祉課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	生活困窮世帯の子どもを対象とした学習支援（中学生：進学支援）と居場所作り（高校生：中退防止）を目的とした事業。				
R6年度 実施結果	・登録者数 155人 ・体験教室 市内の全中学生を対象とし、夏休み期間中の連続した5日間に、Y Sアリーナで実施した。のべ参加人数 42名（実人数 12名）となり、そのうち、6名が学習会への登録に至った。				
	決算額 (千円)	16,075	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・登録者数 89名				
	実施予定				
	・中心街の一室で週6回学習会を実施する。 月～金：18：30～20：30 土：15：00～17：00 18：30～20：30 ※利用者は1人週2回まで、1回あたり20人程度に調整 ・夏休み期間中（8/5～8/9）市内の中学生を対象に YS アリーナで体験教室を実施する。				
	予算額 (千円)	16,077		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.86 保育料軽減事業

担当部署	こども未来課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	世帯の所得状況に応じて、保育所(園)等の入所にかかる第3子以降の保育料を軽減する。				
R6年度 実施結果	対象者数 2人				
	決算額 (千円)	152	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)				
	実施予定				
	対象者数 (見込) 8人				
	予算額 (千円)	2,862	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.87 ひとり親家庭等医療費助成事業

担当部署	子育て支援課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	母子・父子家庭などに医療費を助成する。				
R 6 年度 実施結果	・ 受給資格者数（R7.3.31 時点） 親・・・2,292 人 児・・・3,355 人 ・ 受給件数 59,549 件 ・ 助成額 154,725,416 円				
	決算額 （千円）	154,725	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 受給資格者数 親・・・2,173 人 児・・・3,134 人 ・ 受給件数 20,781 件 ・ 助成額 51,333,090 円				
	実施予定				
	予算額 （千円）	165,000	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.88 児童扶養手当

担当部署	子育て支援課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	父または母と生計を同じくしていない児童について、監護しかつ生計を同じくしている父、または監護している母など養育している人に手当を支給する。				
R 6年度 実施結果	受給者数 1,926 人（3/31 現在） 内訳 母 1,920 人 父 101 人 養育者 5 人 対象児童数 2,797 人				
	決算額 (千円)	1,053,008	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7. 7. 31 現在）				
	受給者数 1,963 人 内訳 母 1,845 人 父 113 人 養育者 5 人 対象児童数 2,865 人 執行済額 352,711 千円				
	実施予定				
	予算額 (千円)	1,050,000	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.89 遺児対策給付事業

担当部署	子育て支援課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	・遺児卒業入学祝金 ひとり親家庭などの遺児について、小学校または中学校に入学する際に入学祝金、中学校を卒業する際に卒業祝金を支給する。 ・遺児弔慰金 父または母、もしくは父母を同時に亡くした義務教育修了前の児童を監護している保護者に対して、弔慰金を支給する。				
R 6年度 実施結果	・入学祝金 R6年4月申請5月払： 小学校入学 6人 × 10,000円 = 60,000円 中学校入学 16人 × 10,000円 = 160,000円 ・卒業祝金 R7年3月申請4月払： 中学校卒業 28人 × 10,000円 = 280,000円 ・遺児弔慰金 13人 × 10,000円 = 130,000円				
	決算額 (千円)	630		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・入学祝金 小学校入学 5人 × 10,000円 = 50,000円 中学校入学 24人 × 10,000円 = 240,000円				
	実施予定				
	・卒業祝金 R8年3月申請4月払 中学校卒業 35人 × 10,000円 = 350,000円 ・遺児弔慰金 9人 × 10,000円 = 90,000円（R7.7.31現在）				
	予算額 (千円)	950		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.90 母子家庭等対策総合支援事業

担当部署	こども家庭相談室		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	ひとり親家庭を対象にした就業支援や就業支援講習会、資格取得にかかる費用の一部助成、家庭生活支援員の派遣などを実施し、より良い条件での就職や転職に向けた可能性を広げ、自立の促進と生活の安定を図る。				
R6年度 実施結果	・ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。 (就業支援講習会の開催等を実施、法律相談会3回)				
	・ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施した。 (派遣家庭件数：3件、派遣延べ回数：9回)				
	・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業を実施した。 (講座指定件数：9件、支給件数：4件)				
	・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。 (支給件数：訓練促進給付金9件、修了支援給付金4件)				
	・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を実施した。(支給件数：0件)				
	・7月から親子交流支援事業を実施した。(実施件数：7件)				
	決算額 (千円)	19,842	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)				
	各事業、通年実施				
	・ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。 (法律相談会1回)				
	・ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施した。 (派遣家庭件数：0件、派遣延べ回数：0回)				
	・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業を実施した。 (講座指定件数：0件、支給件数：2件)				
	・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。 (支給件数：訓練促進給付金4件、修了支援給付金0件)				
	・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を実施した。(支給件数：0件)				
	・親子交流支援事業を実施した。(実施件数：4件)				
	実施予定				
	・引き続き各事業を実施する。				
	予算額 (千円)	21,884	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.91 母子父子寡婦福祉資金貸付事業

担当部署	こども家庭相談室		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	母子家庭・父子家庭・寡婦に対し福祉資金の貸付けを行い経済的自立等を支援する。				
R 6 年度 実施結果	・母子家庭・父子家庭・寡婦の貸付希望者に対し、福祉資金資金の貸付けを行った。 貸付実績：新規 37 件、継続 27 件、計 64 件				
	決算額 (千円)	50,420		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・母子家庭・父子家庭・寡婦の貸付希望者に対し、福祉資金資金の貸付けを行った。 貸付実績：新規 13 件、継続 21 件、計 34 件				
	実施予定				
	・引き続き福祉資金の貸付けを行う。				
	予算額 (千円)	57,322		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.92 子ども家庭見守り訪問事業

担当部署	こども家庭相談室			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	支援を必要とする家庭を訪問し、児童の見守り及び生活支援（養育支援）を行う。				
R 6 年度 実施結果	・ 対象者に訪問等により見守り及び支援を実施 委託先：有限会社ひかり 支援回数：101 回（支援員派遣 32 回、相談支援 69 回）				
	決算額 （千円）	2,282	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	対象者の状況に応じて実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 対象者に訪問等により見守り及び支援を実施 委託先：有限会社ひかり 支援回数：24 回				
	実施予定				
	・ 対象者に訪問等により見守り及び支援を実施				
	予算額 （千円）	3,011	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.93 母子・父子自立支援相談

担当部署	こども家庭相談室			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭への自立支援に向けた相談業務を実施する。				
R6年度 実施結果	・母子・父子自立支援員2名を配置し、ひとり親家庭等の相談業務を実施した。 相談件数：延べ693件				
	決算額 (千円)	19,161		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・母子・父子自立支援員2名を配置し、ひとり親家庭等の相談業務を実施した。 相談件数：延べ230件				
	実施予定				
	・引き続きひとり親家庭等の相談業務を実施する。				
	予算額 (千円)	19,248		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.52 女性相談事業

(再掲：施策の基本方向Ⅱ-(3)-①、施策の基本方向Ⅲ-(1)-①)

担当部署	こども家庭相談室			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	○女性相談支援員を配置し、DV被害を受けた女性を含め、困難な問題を抱える女性に関する様々な相談に応じる。 ○配偶者暴力相談支援センターを運営し、DV被害の疑いのある相談については、緊急の場合、一時保護につなぐなど必要な措置を講じるほか、各種証明書の発行を行う。 ○DV被害者及び困難女性の自立に向けて、関係課と連携し支援を行う。				
R6年度 実施結果	○女性相談員2名（週30時間）を配置し、延べ704件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ421件の相談に対応した。（※副訴がDVであるもの及び男性からのDV相談も含む）				
	決算額 （千円）	9,813	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	相談者の状況に応じて支援を行なった。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	○女性相談支援員3名（週35時間）を配置し、DV相談等に適宜対応している。 ・女性相談件数 延べ219件 ・DV相談件数 延べ129件				
	実施予定				
	○引き続き各種相談・支援を実施する。 ○DV・困難女性についての普及啓発リーフレットを作成し、乳幼児健康診査時や、学校や子育て関連施設等に配布する。				
	予算額 （千円）	14,413	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.94 市営住宅における優先入居

担当部署	建築住宅課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	市営住宅への入居に際し、多子世帯、ひとり親世帯、高齢者世帯、DV被害者世帯、障がい者世帯等、居住の安定を図る必要がある世帯に対し、優先的な取り扱いを行う。				
R6年度 実施結果	・市営住宅定期募集において優先入居枠を設定した。 7月入居募集 0戸 10月入居募集 1戸 1月入居募集 0戸 4月入居募集 0戸				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・市営住宅定期募集において優先入居枠を設定した。 7月入居募集 0戸 10月入居募集 1戸				
	実施予定				
	1月入居募集以降についても、同様に優先入居枠を設定する。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.95 住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅登録事業

担当部署	建築住宅課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	空き家、空き室の所有者等からの申請に基づき、その家屋を利用して高齢者、低所得者、子育て世帯等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅として登録し、広く一般に情報提供する。				
R6年度 実施結果	・セーフティネット住宅情報提供システムからの申請に基づき登録を行い、公開した。 令和6年度新規登録数 122戸（16棟） 令和6年度追加登録数 9戸 令和6年度抹消登録数 0戸 令和6年度末登録状況 2,618戸（390棟） ・チラシや市ホームページ等により、事業内容や登録物件に関する情報を掲載した。				
	決算額 (千円)	—		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・セーフティネット住宅情報提供システムからの申請に基づき登録を行い、公開した。 4～7新規登録数 64戸（7棟） 4～7追加登録数 2戸 4～7抹消登録数 0戸 7月末現在登録状況 2,684戸（397棟） ・チラシや市ホームページ等により、事業内容や登録物件に関する情報を掲載した。				
	実施予定				
	8月以降についても、同様に登録・公開を行う。				
	予算額 (千円)	—		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅲ-(2)-② 地域防災における男女共同参画の推進

事業No.96 避難行動要支援者事業

担当部署	福祉政策課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	重度の障がい者や要介護度の高い人などの避難行動要支援者を地域の中で支援していく体制を整備するため、避難行動要支援者名簿や個別避難計画を作成し、地域の支援関係者へ提供する。				
R6年度 実施結果	・ 避難行動要支援者名簿を作成し、地域の避難関係者に提供した。 名簿登録者数：2,420人（R7.3.31現在） ・ 個別避難計画作成数：299人（R7.3.31現在） 三八城、柏崎、上長、下長、根岸、南郷の6地区				
	決算額 （千円）	8,795		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の作成・提供を通じ、要支援者への支援体制の充実を図ったため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・ 避難行動要支援者名簿を作成し、地域の避難支援関係者に提供した。 名簿登録者数：2,350人 ・ 湊、白銀、鮫、市川、南浜の5地区における個別避難計画の作成に着手した。				
	実施予定				
	・ 対象地区の個別避難計画の作成を進め、作成完了後、地域の避難支援関係者に提供する。				
	予算額 （千円）	12,119		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.97 安全・安心情報発信事業

担当部署	危機管理課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	災害情報や緊急情報、防犯情報などを、登録者に対してメールや専用アプリ、市公式LINEで配信する。				
R6年度 実施結果	・令和6年度から、熱中症警戒アラート及び熱中症特別警戒アラートの自動配信を開始した。				
	・登録件数 メール 45,197 件（令和5年度末比-953 件）、アプリ 41,577 件（令和5年度末比+4,305 件）、LINE4,551 件（令和5年度末比+1,787 件）				
	・配信件数 1,297 件(学校安全情報を除く)				
	決算額 (千円)	4,681		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	・市民に対して熱中症への注意と予防対策を促すことができたため。 ・全ての配信媒体の登録件数の合計は前年度よりも増加し、より多くの市民に安全・安心情報を配信できたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・登録件数 メール 41,991 件、アプリ 43,160 件、LINE 4,904 件 ・配信件数 398 件(学校安全情報を除く)				

	実施予定				
	1 安全・安心情報の配信				
	2 加入促進活動の推進				
	3 八戸圏域連携中枢都市圏安全・安心情報システムのサーバ更新に向けた検討の実施				
	予算額 (千円)	3,876		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.98 自主防災組織育成事業

担当部署	災害対策課			区 分	令和 6 年度以前からの継続
取組概要	自主防災組織の設立および活動を支援するため、自主防災組織が整備する防災資機材の購入への補助を行うとともに、自主防災組織が実施する防災訓練等に要する経費を助成する。				
R 6 年度 実施結果	・ 自主防災組織育成助成補助金を 1 団体へ交付 ・ 自主防災組織活動支援助成金を 34 団体へ交付				
	決算額 (千円)	3,365		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	申請のあった補助金について適切に交付したため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 自主防災組織活動支援助成金を 13 団体が申請中				
	実施予定				
	予算額 (千円)	3,683		自己点検	令和 8 年度報告に記載

事業No.99 八戸市地域防災計画の改訂

担当部署	危機管理課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	八戸市地域防災計画に男女共同参画の視点を取り入れ、修正を行う。				
R 6 年度 実施結果	国の防災基本計画や県の地域防災計画を参考に、八戸市地域防災計画に男女共同参画の視点を取り入れた内容を含んだ計画の修正作業を実施した。				
	決算額 (千円)	105		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況（R7. 7. 31 現在）				
	実施予定				
	国の防災基本計画や県の地域防災計画を参考に計画案を作成して、庁内照会、関係機関照会、防災会議の開催を経て、計画を修正する予定である。（R8. 3 月頃）				
	予算額 (千円)	494		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.100 八戸市防災会議への女性委員の登用

担当部署	危機管理課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	男女のニーズに対応した地域防災計画の策定を図るため、八戸市防災会議に女性委員を登用する。				
R6年度 実施結果	八戸市防災会議委員の異動確認及び推薦依頼の文際に、積極的な女性委員の推薦について依頼した。 女性委員数 35名中1名（約2.8%）				
	決算額 （千円）	247		自己点検	b. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
	自己点検 評価の理由	異動等により、年度毎女性委員数の増減があり、令和8年度の目標（5.7%）には至らない状況だが、積極的な女性委員の推薦について取組を継続している。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	八戸市防災会議委員の異動確認及び推薦依頼の際に、積極的な女性委員の推薦について依頼した。				
	実施予定				
	引き続き、各団体に対して、女性委員の推薦に協力いただけるよう依頼する。				
	予算額 （千円）	494		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.101 避難所運営体制の整備

担当部署	災害対策課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	八戸市避難所運営マニュアルの改訂及び地域の避難所運営マニュアルの作成を支援するとともに避難所運営物品の充実を図る。				
R 6 年度 実施結果	・ 避難所に配備した物品の維持管理を適切に行った。 ・ 指定避難所に備蓄している非常食及び保存水について、令和6年度中に期限を迎えるものについて更新を行った。(非常食 1,800 食、保存水 1,200 本)				
	決算額 (千円)	3,861		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7 年度 実施状況	実施状況 (R7.7.31 現在)				
	女性や妊産婦、乳幼児向けの備蓄品の購入・更新に向けて、契約事務及び追加の検討を進めている。				
	実施予定				
	女性や妊産婦、乳幼児向けの備蓄品を購入・更新を実施する。				
	予算額 (千円)	10,000		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.102 自主防災組織リーダー育成事業

担当部署	災害対策課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	自主防災組織の指導的立場にある方や防災士を対象に研修会を開催し、防災に関するスキルアップを図る。また、防災士の資格取得費用に対する助成を行う。				
R6年度 実施結果	○八戸市防災士育成補助金 交付者数 11 名：440,000 円 ○地域防災活動ネットワーク研修会 令和6年7月12日（金）八戸グランドホテル 県主催の研修会を実施し、防災に関する知識を習得した。 ○自主防災組織リーダー研修会 令和6年12月14・15日（土・日）八戸福祉体育館 内閣府主催の避難生活支援リーダー/サポーター研修を実施し、避難所運営等に関する知識を習得した。				
	決算額 (千円)	550		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	○八戸市防災士育成補助金 防災士を取得しようとする者 12 名に八戸市防災士育成事業補助金交付決定通知書交付 準備中				
	実施予定				
	○八戸市防災士育成補助金 防災士を取得しようとする者に対し、資格取得に係る費用を助成する ○自主防災組織リーダー研修会 時期未定 気象防災アドバイザーを活用した研修会を実施予定				
	予算額 (千円)	840		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅲ-(3) 生涯を通じた健康づくりの推進

Ⅲ-(3)-① 妊娠・出産等に関する健康支援

事業No.103 母子健康手帳の交付

担当部署	すくすく親子健康課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	母子の健康管理を図るため、妊娠届出書の早期提出の周知、母子健康手帳の交付、マタニティ健康相談を実施する。				
R6年度 実施結果	・妊娠届出書の受理後に母子健康手帳交付を行うとともに、妊婦等への健康相談を実施する。 母子健康手帳交付数：1,107 件				
	決算額 (千円)	18,025	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	母子健康手帳交付数： 374 件				
	実施予定				
	・妊娠届出書の受理後に母子健康手帳交付を行うとともに、妊婦等への健康相談を実施する。				
	予算額 (千円)	163,175	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.104 母子健康診査事業

担当部署	すくすく親子健康課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	○妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施する。 ○新生児聴覚検査、乳児一般健康診査（4回分）、乳児股関節脱臼検診、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、精神発達精密健康診査を実施する。				
R6年度 実施結果	妊婦健康診査：1,050人（受診率99.0%）、妊婦歯科健康診査：544人（受診率48.9%）、産婦健康診査：959人（受診率94.1%）、新生児聴覚検査：助成人数1,018人99.9%、乳児一般健康診査及び精密検診：996人（受診率95.5%）、乳児股関節脱臼検診：1,025人受診（受診率97.9%）、1歳6か月児健康診査及び精密検診：24回、1,151人受診（受診率97.8%）、3歳児健康診査及び精密検診：24回、1,271人受診（受診率100.9%）、精神発達精密健康診査：38人				
	決算額 （千円）	186,678	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	妊婦健康診査：250人、妊婦歯科健康診査：153人、産婦健康診査：239人、新生児聴覚検査：257人、乳児一般健康診査及び精密検診：382人、乳児股関節脱臼検診：227人、1歳6か月児健康診査及び精密検診：7回、344人受診、3歳児健康診査及び精密検診：8回、422人受診、精神発達精密健康診査：10人				
	実施予定				
	・妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施する。 ・乳児一般健康診査、乳児股関節脱臼検診、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、精神発達精密健康診査の実施及び新生児聴覚検査費用の助成を行う。				
	予算額 （千円）	190,224	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.105 母子訪問指導事業

担当部署	すくすく親子健康課			区 分	令和6年度以前からの継続		
取組概要	母子の健康保持推進のため、妊産婦の健康管理と乳幼児の健やかな発育・発達を支援するための訪問指導を実施する。						
R6年度 実施結果	妊産婦・新生児（乳幼児）訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業により、家庭を訪問して保健指導を実施する。						
		訪問総数	妊婦	産婦	乳児	幼児	その他
	実数	3,893	66	1,120	1,255	598	854
	延べ数	5,232	110	1,478	1,723	748	1,173
	決算額 (千円)	24,119	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる		
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。					
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）						
		訪問総数	妊婦	産婦	乳児	幼児	その他
	実数	991	16	294	299	142	240
	延べ数	1,215	32	357	369	165	292
	実施予定						
	妊産婦・新生児（乳幼児）訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業により、家庭を訪問して保健指導を実施する。						
	予算額 (千円)	23,671	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載		

事業No.106 不妊治療費助成事業

担当部署:すくすく親子健康課…令和4年度完了済

事業No.107 不妊専門相談センター事業

担当部署	すくすく親子健康課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	不妊に悩む夫婦に対し、専門的知識を有する医師などが、相談指導や不妊治療に関する情報提供を行う。				
R6年度 実施結果	・ 不妊専門相談…産婦人科医による面接相談（月1回実施、予約制で2組まで） 相談件数：6件				
	決算額 （千円）	189	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・ 不妊専門相談 相談件数： 1 件				
	実施予定				
	・ 不妊専門相談 毎月1回実施予定				
	予算額 （千円）	736	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.108 こども家庭センター事業（旧:子育て世代包括支援センター事業）

担当部署	すくすく親子健康課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	母子保健機能、児童福祉機能の双方の業務を行う「こども家庭センター」を設置し、全ての妊産婦、子育て世帯への相談支援を切れ目なく行い、支援の充実を図る。				
R6年度 実施結果	・母子健康相談（はちまむ相談）…妊産婦や乳幼児及びその保護者等の健康や子育てについて個別の相談に応じる。 実施回数：243回、相談件数767件（庁内相談447件、電話相談320件） ・支援プランの策定…利用計画（妊産婦）や養育支援プラン（保健師等）を策定する。 実施件数：6,163件（利用計画策定数1,923件、養育支援プラン策定数4,120件、サポートプラン120件）				
	決算額 （千円）	18,025	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・母子健康相談（はちまむ相談）…妊産婦や乳幼児及びその保護者等の健康や子育てについて個別の相談に応じる。 実施回数：62回、相談件数192件（庁内相談101件、電話相談88件、オンライン3件） ・支援プランの策定…利用計画（妊産婦）や養育支援プラン（保健師等）を策定する。 実施件数：1,664件（利用計画策定数502件、養育支援プラン策定数1,128件、サポートプラン34件） ・はちまむ応援金支給 妊娠期：376件、子育て期：350件				
	実施予定				
	・母子保健相談（はちまむ相談）の実施 ・支援プランの策定 ・はちまむ応援金支給申請に応じ支給				
	予算額 （千円）	163,175	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.109 妊娠出産包括支援事業

担当部署	すくすく親子健康課	区 分		令和6年度以前からの継続	
取組概要	○産前産後サポート事業として、妊婦への電話支援や、妊産婦の孤立感の解消のため妊産婦交流会を行う。また、産後ケア事業として、市内の医療機関等に委託し、心身の不調や育児不安を抱える産婦に対し、心身のケアや育児サポートを行う。 ○妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じる伴走型の相談支援（妊婦等包括相談支援事業）を充実させるとともに経済的な負担を軽減するため、妊娠届出時及び出産後の赤ちゃん訪問時の面談と併せてはちまむ応援金（妊婦のための支援給付交付金）の申請を案内し、支給する。				
R6年度 実施結果	・産前産後サポート事業…妊娠・出産や子育ての不安や悩み等について相談支援を行う。 妊産婦への電話支援（妊娠8～9か月の妊婦） 実施件数： 901 件 妊産婦交流会（はちまむサロン） 実施回数： 12 回、 96 組 188 人 ・産後ケア事業…市内助産院に通所型を委託。市内医療機関に通所型・宿泊型を委託。 利用者数：65 人、延 144 回 （通所型：半日コース 12 回・1日コース 91 回、宿泊型 41 回） ・はちまむ応援金支給 妊娠期： 1,063 件、子育て期： 1,028 件				
	決算額 （千円）	10,860	国・県等の 補助事業	自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・産前産後サポート事業…妊娠・出産や子育ての不安や悩み等について相談支援を行う。 妊産婦への電話支援（妊娠8～9か月の妊婦） 実施件数：350 件 妊産婦交流会（はちまむサロン） 実施回数：4回、34 組 63 人 ・産後ケア事業…市内助産院に通所型を委託。市内医療機関に通所型・宿泊型を委託。 利用者数：45 人、延 87 回 （通所型：半日コース 4 回・1日コース 48 回、宿泊型 35 回） はちまむ応援金支給は、事業No.108に記載（国の事業再編により）				
	実施予定				
	・産前産後サポート事業の実施 妊婦への電話支援(妊娠8～9か月の妊婦)、妊産婦交流会実施予定：8回(8～3月) ・産後ケア事業の実施利用申請に応じて実施				
	予算額 （千円）	10,860	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.114 母子健康教室・健康相談

担当部署	すくすく親子健康課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	「子育て出前講座」等により、妊産婦の健康管理や乳幼児の健やかな発育・発達のため、正しい知識の普及啓発や心身の健康に関する健康相談及び保健指導を実施する。				
R6年度 実施結果	・すくすく離乳食教室：24回、185人 子育て出前講座：17回、400人 ・マタニティ健康相談：243回、1,128人 乳幼児健康相談：12回、323人 ・幼児発達相談：24回、358人 地区健康相談：11回、68人 療育相談：4回、11人				
	決算額 (千円)	706		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	・すくすく離乳食教室：8回、66人 ・子育て出前講座：11回、697人 ・マタニティ健康相談：84回、381人 乳幼児健康相談：4回、99人 ・幼児発達相談：8回、93人 地区健康相談：7回、34人				
	実施予定				
	・すくすく離乳食教室、子育て出前講座を実施 ・マタニティ健康相談、乳幼児健康相談、幼児発達相談、地区健康相談、療育相談を実施				
	予算額 (千円)	1,236		自己点検	令和8年度報告に記載

Ⅲ-(3)-② 生涯を通じた健康の保持増進

事業No.110 健康教室・健康相談

担当部署	健康づくり推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	生活習慣病等に関する正しい知識の普及啓発などを目的とする健康教室の開催およびからだの病気に関した相談、指導などを実施する。				
R6年度 実施結果	1.健康教室：76回 2,458人 （1）市民健康づくり講座 9回 1,023人 ※オンデマンド配信の視聴者数も含む （2）食生活改善推進員養成研修会 5回 50人 （3）その他健康教室 62回 1,385人 2.健康相談：212回 592件 ・庁内健康相談（保健師・栄養士） 39回 42件 ・電話相談（保健師・栄養士） 158回 201件 ・地区健康相談 15回 349件				
	決算額 （千円）	11,325		自己点検	a.順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31現在）				
	1.健康教室：61回 1,424人 （1）市民健康づくり講座 1回 152人 （2）食生活改善推進員養成研修会 5回 20人 （3）各地区健康教室 55回 1,252人 2.健康相談：58回 153件 ・庁内健康相談（保健師・栄養士） 12回 15件 ・電話相談（保健師・栄養士） 40回 72件 ・地区健康相談 6回 66件				
	実施予定				
	令和6年度と同様に実施予定。 ・市民健康づくり講座 会場開催9回のほかオンデマンド配信を4回実施予定。 ・各地区健康教室 地区や町内からの依頼に応じて実施予定。				
	予算額 （千円）	8,317		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.111 各種健（検）診の受診促進

担当部署	健康づくり推進課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	病気などの早期発見、早期治療および健康の保持増進を図るため、各種健（検）診を実施する。				
R 6年度 実施結果	各種がん検診の実施 ・胃がん検診（11,982人）・肺がん検診（15,800人） ・大腸がん検診（16,817人）・乳がん検診（6,660人） ・子宮頸がん検診（9,208人）				
	決算額 （千円）	285,832		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況				
	各種がん検診の実施（6/30時点の受診者数） ・胃がん検診（2,691人）・肺がん検診（3,684人） ・大腸がん検診（3,924人）・乳がん検診（1,417人） ・子宮頸がん検診（1,149人）				
	実施予定				
	国の指針に基づき前立腺がん検診を廃止、乳がん検診の 30 歳代対象の超音波検診を廃止、子宮頸がん検診の受診間隔を2年に1回（偶数年齢）に変更。 そのほかは令和6年度と同様に実施予定。				
	予算額 （千円）	240,111		自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.112 性と健康の相談センター（旧：女性健康支援センター事業）

担当部署	すくすく親子健康課		区 分	令和6年度以前からの継続	
取組概要	性別を問わず、思春期、妊娠、性や生殖などの各ライフステージにおける相談や指導を行う。また、妊娠を望む方に対しての、妊活ケア・サポートを行う。				
R 6年度 実施結果	・性と健康の相談： 67 件（面談相談 4 件、電話相談 63 件） ・プレコンセプションケア講演会：令和 6 年 11 月 23 日開催 参加者数： 22 人				
	決算額 (千円)	4,374	国・県等の 補助事業	自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R 7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	・性と健康の相談 相談件数： 31 件（面談相談 7 件、電話相談 24 件）				
	実施予定				
	・性と健康の相談 ・プレコンセプションケア講演会				
	予算額 (千円)	4,496	国・県等の 補助事業	自己点検	令和8年度報告に記載

事業No.121 精神保健福祉相談

担当部署	保健予防課			区 分	令和6年度以前からの継続
取組概要	「こころの健康相談電話」や窓口等で、精神保健福祉士や保健師等が、こころの健康に関する相談に対応・支援する。				
R6年度 実施結果	来所や電話、訪問等で精神保健福祉相談を実施。 件数（延）来所：73件、電話：662件、訪問：101件、メール：7件				
	決算額 （千円）	—		自己点検	a. 順調に進んでいる
	自己点検 評価の理由	予定どおりに実施することができたため。			
R7年度 実施状況	実施状況（R7.7.31 現在）				
	件数（延）来所：31件、電話：260件、訪問：48件、メール：0件 R7.4.30 新規開設「こころの健康相談電話」：25件				
	実施予定				
	継続実施				
	予算額 （千円）	—		自己点検	令和8年度報告に記載